

フルアジナム（案）

今般の残留基準の検討については、農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことから、農薬・動物用医薬品部会（以下、「本部会」という。）において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

なお、今般の基準値設定依頼に当たって、毒性や代謝に関する新たな知見の提出がなく、既存の食品健康影響評価の結果に影響はないと考えられることから、本部会での審議後に食品安全委員会に対して食品健康影響評価の要請を行うこととしている。

1. 概要

（1）品目名：フルアジナム[Fluazinam (ISO)]

（2）分類：農薬

（3）用途：殺菌剤、殺ダニ剤

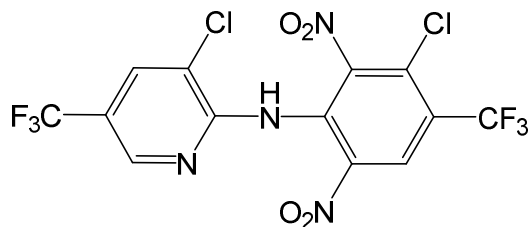
2,6-ジニトロアニリン系殺菌剤である。植物病原菌の呼吸系における酸化リン酸化の脱共役作用により、殺菌効果を発揮すると考えられている。本剤は抗菌活性の他に、ミカンハダニの様なハダニ、サビダニ類に対して殺ダニ効果を有する。

（4）化学名及びCAS番号

3-Chloro-*N*-[3-chloro-2,6-dinitro-4-(trifluoromethyl)phenyl]-5-(trifluoromethyl)pyridin-2-amine (IUPAC)

2-Pyridinamine, 3-chloro-*N*-[3-chloro-2,6-dinitro-4-(trifluoromethyl)phenyl]-5-(trifluoromethyl)- (CAS : No. 79622-59-6)

（5）構造式及び物性



分子式	$C_{13}H_4Cl_2F_6N_4O_4$
分子量	465.09
水溶解度	1.31×10^{-4} g/L (25°C, pH 5)
	1.57×10^{-4} g/L (25°C, pH 7)
	3.38×10^{-3} g/L (25°C, pH 9)
分配係数	$\log_{10}Pow = 4.03$ (25°C)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

(1) 国内での使用方法

今般の基準値設定依頼に当たって、農薬取締法に基づく適用拡大申請がなされている項目を四角囲いしている。

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安) *	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
小麦	50.0% WP	散布	1000倍	根雪前	60～150 L/10 a	2回 以内	3回以内(は 種前は1回以 内、は種後は 2回以内)
			250倍		25 L/10 a		
		全面散布土壌混和	600 g/10 a	は種前	100 L/10 a	1回	
	39.5% SC	散布	1000～2000倍	根雪前	60～150 L/10 a	2回 以内	
			1000倍		60～150 L/10 a		
			250倍		25 L/10 a		
		全面散布土壌混和	600 mL/10 a	は種前	100 L/10 a	1回	
			500 mL/10 a		100 L/10 a		
		無人航空機による 散布	16倍	根雪前	1.6 L/10 a	2回 以内	
			8倍		0.8 L/10 a		
いんげんまめ	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	3回 以内
			1000倍		100～300 L/10 a		
	39.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	
			1000倍		100～300 L/10 a		
べにばな いんげん	50.0% WP	散布	1000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	3回 以内
	39.5% SC	散布	1000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	

WP：水和剤

SC：フロアブル

*：茎葉散布の場合

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安) *	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
あずき	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫21日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	3回 以内
			1000倍				
	39.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫21日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	
			1000倍				
らっかせい	0.50% DP	株元散布	20 kg/10 a	収穫45日 前まで	—	1回	1回
かんしょ	39.5% SC	散布	1000倍	収穫30日 前まで	100～300 L/10 a	2回 以内	3回 以内 (植付前は1 回以内、植 付後は2回以 内)
		全面散布土壌混和	500 mL/10 a	植付前	50～200 L/10 a	1回	
		全面土壌散布	500 mL/10 a	植付前	50～200 L/10 a	1回	
	0.50% DP	全面土壌混和	40 kg/10 a	植付前	—	1回	
ばれいしょ	50.0% WP	散布	2000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	6回以内(種 いも浸漬は1 回以内、植付 前の土壌混 和及び植付 時の植溝散 布は合計1回 以内、植付後 の散布は4回 以内)
			1000～2000倍		40 L/10 a		
			800倍		25 L/10 a		
			500倍		—		
		種いも瞬間浸漬	100倍	植付前	—	1回	
		全面散布土壌混和	600 g/10 a	植付前	100 L/10 a	1回	
	39.5% SC	散布	2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	
			1000～2000倍		25 L/10 a		
			500倍		—		
		種いも瞬間浸漬	100倍	植付前	—	1回	
		全面散布土壌混和	400～600 mL/10 a	植付前	100～200 L/10 a	1回	
		植溝散布	200 mL/10 a	植付時	20 L/10 a	1回	
	0.50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	植付前	—	1回	

DP：粉剤

—：規定されていない項目

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安)*	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
やまのいも	50.0% WP	散布	2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	5回以内(植 付前の土壌 混和は1回以 内、植付後の 散布は4回以 内)
	39.5% SC	散布	2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	
		全面散布土壌混和	500 mL/10 a	植付前	100～200 L/10 a	1回	
やまのいも (むかご)	50.0% WP	散布	2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	4回 以内
	39.5% SC	散布	2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	
てんさい	50.0% WP	株元散布	1000～2000倍	収穫30日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	5回以内(は 種前の土壌 混和及び苗 床灌注は合 計1回以内、 株元散布及 び散布は合 計4回以内)
			1000倍				
	39.5% SC	苗床土壌灌注	100倍	移植前	3 L/㎡	1回	
		散布	1000倍	収穫30日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	
		1000倍					
		苗床土壌灌注	100倍	移植前	3 L/㎡	1回	
	0.50% DP	土壌混和	育苗培土1 kg当 り5～10 g	は種前	—	1回	
だいこん	39.5% SC	全面散布土壌混和	500 mL/10 a	は種前	100～200 L/10 a	1回	1回
	0.50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種前	—	1回	1回
かぶ	39.5% SC	全面散布土壌混和	500 ml/10 a	は種前	100～200 L/10 a	1回	1回
	0.50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	1回
はくさい	39.5% SC	全面散布土壌混和	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	2回以内(土 壌混和は1回 以内、土壌散 布は1回以 内)
		全面土壌散布	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	
	0.50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	
		作条土壌混和	15～20 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安) *	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
キャベツ	39. 5% SC	全面散布土壌混和	500 mL/10 a	は種 又は定植前	100～200 L/10 a	2回 以内 (苗床で は1回以 内、本圃 では1回 以内)	3回以内(苗 床では1回以 内、本圃での 土壌混和は1 回以内、土壌 散布は1回以 内)
		全面土壌散布	500 mL/10 a	定植前	150～200 L/10 a	1回	
	100～200 L/10 a						
	0. 50% DP	全面土壌混和	40 kg/10 a	は種 又は定植前	－	2回 以内 (苗床で は1回以 内、本圃 では1回 以内)	
			30～40 kg/10 a				
		作条土壌混和	15～20 kg/10 a	は種 又は定植前	－	2回 以内 (苗床で は1回以 内、本圃 では1回 以内)	
メキャベツ	0. 50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	－	1回	1回
こまつな	0. 50% DP	全面土壌混和	30 kg/10 a	は種前	－	1回	1回
みずな	0. 50% DP	全面土壌混和	30 kg/10 a	は種前	－	1回	1回
カリフラワー	39. 5% SC	全面散布土壌混和	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	1回
	0. 50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	－	1回	
		作条土壌混和	15～20 kg/10 a	は種 又は定植前	－	1回	
ブロッコリー	39. 5% SC	全面散布土壌混和	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	1回
	0. 50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	－	1回	
		作条土壌混和	15～20 kg/10 a	は種 又は定植前	－	1回	

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安) *	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
のぎわな	0.50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	1回
		作条土壌混和	20 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	
なばな類	0.50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	1回
		作条土壌混和	15～20 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	
		作条散布	40 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	
非結球あぶらな 科葉菜類 (ケール、こまつ な、みずな、のぎ わな、なばな類 を除く)	0.50% DP	全面土壌混和	30～40 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	1回
ごぼう	50.0% WP	散布	1000倍	収穫21日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	3回 以内
	39.5% SC	散布	1000倍	収穫21日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	
レタス	39.5% SC	全面散布土壌混和	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	2回以内(土 壌混和は1回 以内、土壌散 布は1回以 内)
		全面土壌散布	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	
	0.50% DP	全面土壌混和	30 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	
非結球レタス	39.5% SC	全面散布土壌混和	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	2回以内(土 壌混和は1回 以内、土壌散 布は1回以 内)
		全面土壌散布	500 mL/10 a	定植前	100～200 L/10 a	1回	
	0.50% DP	全面土壌混和	30 kg/10 a	は種 又は定植前	—	1回	

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安) *	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
たまねぎ	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	5回 以内	7回以内(全 面土壌混和 は1回以内、 苗根部浸漬 は1回以内、 散布は5回以 内)
			1000倍		25 L/10 a		
			500倍				
		5分間苗根部浸漬	50倍	定植直前	－	1回	
	39.5% SC	散布	1000～2000倍	収穫3日 前まで	100～300 L/10 a	5回 以内	
			1000倍		25 L/10 a		
			250～500倍				
		5分間苗根部浸漬	50倍	定植直前	－	1回	
	0.50% DP	全面土壌混和	40 kg/10 a	定植前	－	1回	
ねぎ	0.50% DP	株元散布	15 kg/10 a	土寄せ時 ただし収穫21 日前まで	－	2回 以内	2回 以内
にんにく	39.5% SC	散布	1000倍	収穫前日 まで	100～300 L/10 a	1回	1回
にら	0.50% DP	株元散布	20 kg/10 a	収穫30日 前まで	－	1回	1回
アスパラガス (露地栽培)	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫終了後 ただし、秋期 まで	100～300 L/10 a	5回 以内	5回 以内
	39.5% SC	散布	2000倍	収穫終了後 ただし、秋期 まで	100～300 L/10 a	5回 以内	
らっきょう	50.0% WP	散布	2000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	5回 以内	5回 以内
			1000倍				
食用ゆり	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	6回 以内	8回以内(球 根瞬間浸漬 は2回以内、 散布は6回以 内)
		球根瞬間浸漬	50～200倍	植付前	－	2回 以内	
	39.5% SC	散布	1000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	6回 以内	
		球根瞬間浸漬	50倍	植付前	－	2回 以内	

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安) *	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
にんじん	50.0% WP	散布	1000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	3回 以内
	39.5% SC	散布	1000倍	収穫14日 前まで	100～300 L/10 a	3回 以内	
やまのいも (むかご)	50.0% WP	散布	2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	4回 以内
	39.5% SC	散布	2000倍	収穫7日 前まで	100～300 L/10 a	4回 以内	
かんきつ	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫30日 前まで	200～700 L/10 a	1回	1回
			1000倍				
	39.5% SC	散布	2000～2500倍	収穫30日 前まで	200～700 L/10 a	1回	
			2000倍				
りんご	50.0% WP	散布	2000倍	収穫45日 前まで	200～700 L/10 a	1回	2回以内(散 布または落 葉に散布は1 回以内、土 壌灌注は1回 以内)
			1000～2000倍				
	39.5% SC	散布	2000～2500倍	収穫45日 前まで	200～700 L/10 a	1回	
			2000倍				
		落葉に散布	1000～2000倍	落葉後～ 展葉期まで	100～200 L/10 a	1回	
			土壌灌注				
	500倍	50～100 L/樹					
りんご (苗木)	39.5% SC	20分間苗木浸漬	500倍	植付時	—	1回	
		土壌灌注	500倍	植付後 但し、 収穫開始1年 前まで	20～50 L/樹	1回	
なし	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫30日 前まで	200～700 L/10 a	1回	2回以内(散 布は1回以 内、土壌灌注 は1回以内)
	39.5% SC	散布	2000～2500倍	収穫30日 前まで	200～700 L/10 a	1回	
			2000倍				
		土壌灌注	1000倍	収穫30日 前まで	100～200 L/樹	1回	
500倍	50～100 L/樹						
びわ	39.5% SC	散布	2000倍	収穫7日 前まで	200～700 L/10 a	1回	2回以内(散 布は1回以 内、土壌灌注 は1回以内)
		土壌灌注	1000倍	収穫後から開 花前まで	100～200 L/樹	1回	
			500倍		50～100 L/樹		

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安)	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
もも	50.0% WP	散布	2000倍	収穫7日 前まで	200～700 L/10 a	1回	2回以内(散 布は1回以 内、土壌灌 注は1回以 内)
	39.5% SC	散布	2000倍	収穫7日 前まで	200～700 L/10 a	1回	
		土壌灌注	1000倍	収穫30日 前まで	100～200 L/樹	1回	
			500倍		50～100 L/樹		
ネクタリン	39.5% SC	土壌灌注	1000倍	収穫30日 前まで	100～200 L/樹	1回	1回
			500倍		50～100 L/樹		
うめ	50.0% WP	散布	2000倍	発芽期まで ただし、収穫 60日前まで	200～700 L/10 a	1回	2回以内(散 布は1回以 内、土壌灌 注は1回以 内)
	39.5% SC	散布	2000倍	発芽期まで ただし、収穫 60日前まで	200～700 L/10 a	1回	
		土壌灌注	500倍	収穫後から開 花前まで ただし、収穫 60日前まで	50～100 L/樹	1回	
おうとう	39.5% SC	土壌灌注	500倍	収穫30日 前まで	50～100 L/樹	1回	1回
小粒核果類 (うめを除く)	39.5% SC	土壌灌注	500倍	収穫後から開 花前まで ただし、収穫 60日前まで	50～100 L/樹	1回	1回
いちご	39.5% SC	灌注	1000倍	育苗期	50 mL/株	1回	1回
ブルーベリー	39.5% SC	土壌灌注	500倍	収穫21日 前まで	50～100 L/樹	1回	1回

(国内での使用方法のつづき)

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数 又は使用量	使用時期	散布液量 (目安) *	使用 回数	フルアジナ ムを含む農 薬の総使用 回数
ぶどう	50.0% WP	散布	2000倍	開花直前 ～落弁期 ただし、収穫 60日前まで	200～700 L/10 a	1回	2回以内(散 布は1回以 内、土壌灌注 は1回以内)
			250倍	休眠期			
	39.5% SC	散布	2000倍	開花直前 ～落弁期 ただし、収穫 60日前まで	200～700 L/10 a	1回	
		土壌灌注	1000倍	収穫21日 前まで	100～200 L/樹	1回	
500倍	50～100 L/樹						
かき	39.5% SC	散布	2000倍	収穫45日 前まで	200～700 L/10 a	1回	1回
キウイフルーツ	50.0% WP	散布	1000～2000倍	収穫30日 前まで	200～700 L/10 a	1回	2回以内 (散布は1回 以内、土壌 灌注は1回以 内)
	39.5% SC	散布	2000倍	収穫30日 前まで	200～700 L/10 a	1回	
		土壌灌注	500倍	収穫30日 前まで	100 L/樹	1回	
キウイフルーツ (苗木)	39.5% SC	1時間苗木浸漬	500倍	植付時	—	1回	1回
パイナップル	50.0% WP	20分間苗浸漬	1000倍	植付前	—	1回	1回
マンゴー (露地栽培)	39.5% SC	散布	2000倍	収穫14日 前まで	200～700 L/10 a	2回 以内	2回 以内
いちじく	39.5% SC	土壌灌注	500倍	収穫30日 前まで	50～100 L/ 樹	1回	1回
茶	50.0% WP	散布	2000倍	摘採14日 前まで	200～400 L/10 a	1回	1回
	39.5% SC	散布	2000倍	摘採14日 前まで	200～400 L/10 a	1回	1回

(2) 海外での使用方法

① 韓国

作物名	剤型	使用方法	希釈倍数	使用時期	使用回数
唐辛子 (パプリカ)	50.0% SC	散布	2000倍	収穫5日 前まで	4回以内

② 米国

作物名	剤型	使用方法	使用量	総使用量	使用時期	使用回数
ブッシュ ベリー (Subgroup 13-07B)	40.0% SC	散布	1.46 L/ha (731 g ai/ha)	4382 g ai/ha	収穫30日 前まで	6回以内

ai: active ingredient (有効成分)

3. 代謝試験

(1) 植物代謝試験

植物代謝試験が、いんげん、ぶどう、ばれいしょ、らっかせい及びりんごで実施されており、可食部でらっかせい以外において親化合物の残留が認められ、10%TRR^{注)}以上認められた代謝物は、代謝物C（ぶどう）及び代謝物K（ぶどう）であった。

注) %TRR：総放射性残留物（TRR：Total Radioactive Residues）濃度に対する比率（%）

(2) 家畜代謝試験

家畜代謝試験が、泌乳山羊で実施されており、親化合物の残留は認められなかった。可食部で10%TRR以上認められた代謝物は、代謝物D（筋肉、脂肪及び乳汁）、代謝物E（筋肉、脂肪、肝臓、腎臓及び乳汁）、代謝物Eの抱合体（腎臓）及び代謝物G（腎臓及び乳汁）であった。

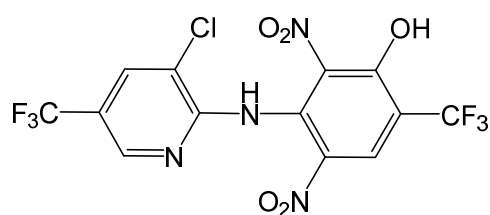
【代謝物略称一覧】

略称	JMPR評価書の 略称	化学名
B	HYP A	5-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)- α , α , α -トリフルオロ-4,6-ジニトロ- <i>o</i> -クレゾール
C	MAP A	2-クロロ-6-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)- α , α , α -トリフルオロ-5-ニトロ- <i>m</i> -トルイジン
D	AMP A	4-クロロ-6-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)- α , α , α -トリフルオロ-5-ニトロ- <i>m</i> -トルイジン
E	DAP A	4-クロロ-2-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)-5-トリフルオロメチル- <i>m</i> -フェニレンジアミン

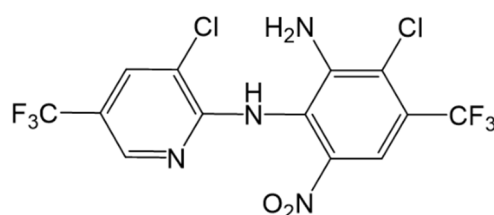
【代謝物略称一覧】（つづき）

略称	JMPR評価書の略称	化学名
F	CAPA	5-クロロ-6-(3-クロロ- α, α, α -トリフルオロ-2,6-ジニトロ- <i>p</i> -トルイジノ)-ニコチン酸
G	AMPA-S	<i>N</i> -[[2-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)-4-クロロ-3-ニトロ-5-トリフルオロメチル]フェニル]スルファミン酸
K	AMGT	<i>S</i> -(4-アミノ-3-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジル)アミノ-2-ニトロ-6-トリフルオロメチルフェニル)-2-(<i>S</i>)- <i>O</i> -(β -D-グルコピラノシル)-3-チオ乳酸
L	TFA	トリフルオロ酢酸
M	DCPA	6-(4-カルボキシ-3-クロロ-2,6-ジニトロアニリノ)-5-クロロニコチン酸
G-504*	G-504	4,9-ジクロロ-6-ニトロ-8-(トリフルオロメチル)-ピリド-[1,2- α]ベンジミダゾール-2-カルボン酸

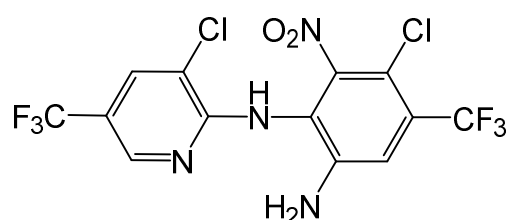
*：食品安全委員会で評価されていない。



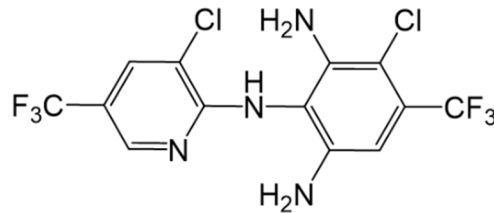
代謝物B



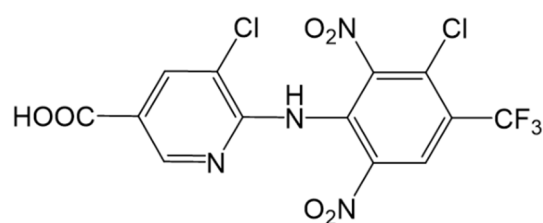
代謝物C



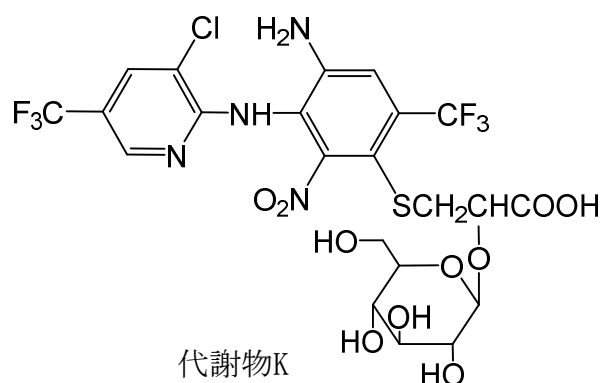
代謝物D



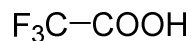
代謝物E



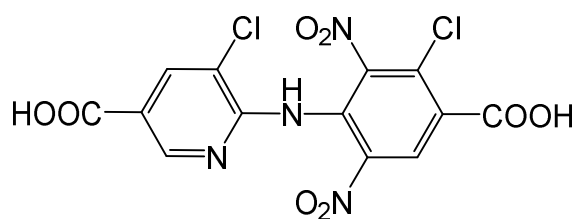
代謝物F



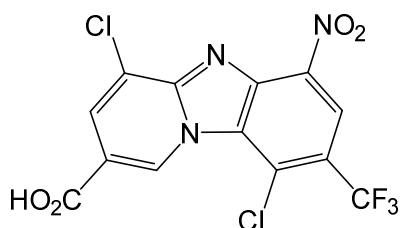
代謝物K



代謝物L



代謝物M



代謝物G-504

注) 残留試験の分析対象、残留の規制対象及び暴露評価対象となっている代謝物について構造式を明記した残留試験の分析対象となっている代謝物について構造式を明記した。

4. 作物残留試験

(1) 分析の概要

【国内】

① 分析対象物質

- ・フルアジナム
- ・代謝物B
- ・代謝物C
- ・代謝物D
- ・代謝物F
- ・代謝物K
- ・代謝物L
- ・代謝物M
- ・代謝物G-504

② 分析法の概要

i) フルアジナム

試料からアセトン又はメタノールで抽出し、*n*-ヘキサンに転溶する。フロリジルカラムを用いて精製、又はアセトニトリル/ヘキサン分配し、シリカゲルカラムを用いて精製した後、電子捕獲型検出器付きガスクロマトグラフ (GC-ECD) 又は液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) で定量する。

または、試料に水、必要に応じてリン酸を加えて磨砕後、アセトンで抽出する。オクタデシルシリル化シリカゲル (C₁₈) カラム又はグラファイトカーボン/エチレンジアミン-*N*-プロピルシリル化シリカゲル (PSA) 積層カラムを用いて精製した後、LC-MS/MS又は液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) で定量する。

あるいは、試料からアセトンで抽出し、PSAカラム及びC₁₈カラムを用いて精製した後、GC-ECDで定量する。

ii) フルアジナム及び代謝物B

試料からメタノールで抽出し、ジビニルベンゼン-*N*-ビニルピロリドン共重合体カラムを用いて精製する。またはリン酸溶液を加えて磨砕した試料からアセトン・水 (5 : 1) 混液で抽出し、C₁₈カラムを用いて精製する。LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物Bの分析値は、換算係数1.04を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

iii) フルアジナム、代謝物B及び代謝物C

試料からリン酸酸性下メタノールで抽出し、*n*-ヘキサンに転溶する。シリカゲルカラムを用いてフルアジナム並びに代謝物B及び代謝物Cに分画、精製した後、フルアジナムはGC-ECD、代謝物B及び代謝物CはLC-MSで定量する。

または、試料からリン酸酸性下メタノールで抽出し、*n*-ヘキサンに転溶する。フロリジルカラムを用いてフルアジナム及び代謝物C並びに代謝物Bの画分に分け、さらに、フルアジナム及び代謝物Cはシリカゲルカラムを用いて分画、精製した後、GC-ECDで、代謝物Bはアミノプロピルシリル化シリカゲルカラムを用いて精製した後、LC-MSで定量する。

なお、代謝物B及び代謝物Cの分析値は、それぞれ換算係数1.04及び1.06を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

iv) フルアジナム、代謝物B、代謝物C及び代謝物F

フルアジナム及び代謝物Cは、試料からメタノール・酢酸 (50 : 1) 混液で抽出し、0.2 mol/L塩酸を加え、*n*-ヘキサンに転溶する。フルアジナムを0.2 mol/L水酸化ナトリウム溶液で抽出し、塩酸を加え*n*-ヘキサンに転溶する。代謝物Cは、ヘキサン層を0.2 mol/L水酸化ナトリウム溶液、0.2 mol/L塩酸及び水で洗浄する。それぞれフロリジルカラムを用いて精製した後、GC-ECDで定量する。

代謝物B及び代謝物Fは、試料からメタノール・酢酸 (50 : 1) 混液で抽出し、0.2 mol/L塩酸を加え、クロロホルムに転溶する。2%水酸化ナトリウム溶液で抽出した後、塩酸を加えクロロホルムに転溶し、ジアゾメタンでメチル化する。メチル化物を*n*-ヘキサンに転溶し、代謝物Fはアセトニトリル/ヘキサン分配した後、GC-ECDで定量する。

なお、代謝物B、代謝物C及び代謝物Fの分析値は、それぞれ換算係数1.04、1.06及び1.05を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

v) フルアジナム、代謝物D、代謝物F、代謝物K、代謝物M及び代謝物G-504

粉碎した荒茶に水を加えて膨潤し、メタノール・酢酸（49：1）混液で抽出し、フルアジナム、代謝物D、代謝物F及び代謝物G-504については C₁₈カラム及びベンゼンスルホニルプロピルシリル化シリカゲルカラム(SCX)で、代謝物K及び代謝物Mについては C₁₈カラムで精製した後、LC-MS/MSで定量する。茶の浸出液については茶葉を粉碎せずに沸騰水に浸し5分間放置してろ過し、そのろ液をC₁₈カラムで精製し、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物D、代謝物F、代謝物K、代謝物M及び代謝物G-504の分析値は、それぞれ換算係数1.07、1.05、0.68、1.12及び1.18を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

vi) 代謝物L

粉碎した荒茶に水を加えて膨潤し、アセトン・メタノール（1：1）混液で抽出しグラファイトカーボンカラム及びトリメチルアミノプロピルシリル化シリカゲル（SAX）カラムの連結カラムで精製した後、LC-MS/MSで定量する。茶の浸出液については茶葉を粉碎せずに熱湯に浸し5分間放置してろ過し、そのろ液を陰イオンミニカラムで精製し、LC-MS/MSで定量する。分析値は換算係数4.08を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

定量限界：フルアジナム	0.005～0.01 mg/kg
代謝物B	0.005～0.02 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物C	0.01～0.05 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物D	0.02 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物F	0.01～0.02 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物K	0.01 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物L	9 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物M	0.02 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物G-504	0.02 mg/kg（フルアジナム換算濃度）

【海外】

① 分析対象物質

- ・フルアジナム
- ・代謝物K

② 分析法の概要

i) フルアジナム

試料からメタノール・酢酸（50：1）混液で抽出する。0.2 mol/L塩酸を加えて *n*-ヘキサンに転溶した後、ヘキサン層から0.5 mol/L水酸化ナトリウム溶液で抽出する。塩酸を加え酸性とし、*n*-ヘキサンに転溶する。フロリジルカラムを用いて精製した後、GC-ECD又は高感度窒素・リン検出器付きガスクロマトグラフ（GC-NPD）で定量する。

定量限界：0.01 mg/kg

ii) 代謝物K

試料からアセトニトリル・水（4：1）混液で抽出する。ジクロロメタンで洗浄した後、6 mol/L塩酸を加え、酢酸エチルに転溶する。C₁₈カラムを用いて精製した後、紫外分光光度型検出器付き高速液体クロマトグラフ（HPLC-UV）で定量する。

なお、代謝物Kの分析値は、換算係数0.68を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

定量限界：0.02 mg/kg（フルアジナム換算濃度）

(2) 作物残留試験結果

国内作物残留試験については、かんしょ、にんにく、マンゴー及び茶の試験成績を追加した。試験成績の概要を別紙1-1に示す。

海外作物残留試験成績の概要については別紙1-2及び1-3を参照。

5. 畜産物における推定残留濃度

本剤については、飼料として給与した作物を通じ家畜の筋肉等への移行が想定されることから、飼料中の残留農薬濃度及び動物飼養試験の結果を用い、以下のとおり畜産物中の推定残留濃度を算出した。

(1) 分析の概要

① 分析対象物質

- ・フルアジナム
- ・代謝物D及びその抱合体
- ・代謝物E及びその抱合体

② 分析法の概要

- ・筋肉

i) フルアジナム

試料にケイソウ土及び酢酸を加えてアセトニトリル・水（1：1）混液で抽出

し、多孔性ケイソウ土カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

定量限界：0.01 mg/kg

ii) 代謝物D及び代謝物E

試料にケイソウ土を加えてアセトニトリル・水（1：1）混液で抽出し、多孔性ケイソウ土カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物D及び代謝物Eの分析値は、それぞれ換算係数1.07及び1.15を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

定量限界：代謝物D	0.011 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物E	0.012 mg/kg（フルアジナム換算濃度）

・脂肪

i) フルアジナム、代謝物D及び代謝物E

試料にケイソウ土及び酢酸を加えてアセトニトリル・水（1：1）混液で抽出する。アセトニトリル/シクロヘキサン分配した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物D及び代謝物Eの分析値は、それぞれ換算係数1.07及び1.15を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

定量限界：フルアジナム	0.01 mg/kg
代謝物D	0.011 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物E	0.012 mg/kg（フルアジナム換算濃度）

・肝臓及び腎臓

i) フルアジナム、代謝物D及び代謝物E

試料にケイソウ土及び酢酸を加えて、肝臓はアセトニトリル・水（3：1）混液で、腎臓はアセトニトリル・水（1：1）混液で抽出し、ジクロロメタンに転溶した後、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物D及び代謝物Eの分析値は、それぞれ換算係数1.07及び1.15を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

定量限界：フルアジナム	0.01 mg/kg
代謝物D	0.011 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物E	0.012 mg/kg（フルアジナム換算濃度）

ii) フルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）^{注)}及び代謝物E（抱合体を含む。）^{注)}

試料にケイソウ土を加えてアセトニトリル・水（1：1）混液で抽出する。アセ

トニトリルを留去後、塩酸を加えて37℃で1時間加水分解した後、肝臓は*n*-ヘキサンに、腎臓は酢酸エチルに転溶し、LC-MS/MSで定量する。

なお、代謝物D及び代謝物Eの分析値は、それぞれ換算係数1.07及び1.15を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

定量限界：フルアジナム	0.01 mg/kg
代謝物D（抱合体を含む。）	0.011 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物E（抱合体を含む。）	0.012 mg/kg（フルアジナム換算濃度）

・乳

i) フルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）^{注)}及び代謝物E（抱合体を含む。）^{注)}

試料に塩酸を加えて37℃で1時間加水分解する。メタノール及びケイソウ土を加えて混和し、ろ過する。*n*-ヘキサンに転溶した後、2分割して、フルアジナム及び代謝物D（抱合体を含む。）はLC-MS/MSで、代謝物E（抱合体を含む。）はガスクロマトグラフ・質量分析計（GC-MS）で定量する。

なお、代謝物D及び代謝物Eの分析値は、それぞれ換算係数1.07及び1.15を用いてフルアジナム濃度に換算した値として示した。

定量限界：フルアジナム	0.01 mg/kg
代謝物D（抱合体を含む。）	0.011 mg/kg（フルアジナム換算濃度）
代謝物E（抱合体を含む。）	0.012 mg/kg（フルアジナム換算濃度）

注) 主として含まれる抱合体は、塩酸を加えて37℃1時間で加水分解される硫酸抱合体である。なお、フルアジナムはその構造から硫酸抱合体への代謝は想定されず、また、代謝試験においても硫酸抱合体の生成は認められない。

(2) 家畜残留試験（動物飼養試験）

① 乳牛を用いた残留試験

乳牛（ホルスタイン種、体重488～688 kg、3頭/群）に対して、飼料中濃度として2.91、8.72及び28.84 ppmに相当する量のフルアジナムを含むカプセルを28日間にわたり強制経口投与し、筋肉及び脂肪に含まれるフルアジナム、代謝物D及び代謝物Eの濃度を、また、肝臓、腎臓及び乳については、フルアジナム、代謝物D及び代謝物Eの抱合体も含めた濃度をLC-MS/MS又はGC-MSで測定した。結果は表1を参照。

表1. 乳牛の試料中の残留濃度 (mg/kg)

		2.91 ppm投与群	8.72 ppm投与群	28.84 ppm投与群
筋肉	フルアジナム	—	—	<0.01 (最大) <0.01 (平均)
	代謝物D	—	—	0.0108 (最大) 0.0107 (平均)
	代謝物E	—	—	0.0206 (最大) 0.0130 (平均)
	フルアジナム＋ 代謝物D＋代謝物E	—	—	0.0414 (最大) 0.0337 (平均)
脂肪	フルアジナム	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)
	代謝物D	0.0181 (最大) 0.0121 (平均)	0.0354 (最大) 0.0194 (平均)	0.154 (最大) 0.101 (平均)
	代謝物E	0.0252 (最大) 0.0145 (平均)	0.0497 (最大) 0.0251 (平均)	0.331 (最大) 0.177 (平均)
	フルアジナム＋ 代謝物D＋代謝物E	0.0533 (最大) 0.0366 (平均)	0.0951 (最大) 0.0545 (平均)	0.467 (最大) 0.288 (平均)
肝臓 ^{注1)}	フルアジナム	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)
	代謝物D*	<0.011 (最大) <0.011 (平均)	<0.011 (最大) <0.011 (平均)	0.0150 (最大) 0.0125 (平均)
	代謝物E*	<0.012 (最大) <0.012 (平均)	0.0255 (最大) 0.0162 (平均)	0.0357 (最大) 0.0253 (平均)
	フルアジナム＋ 代謝物D*＋代謝物E*	<0.033 (最大) <0.033 (平均)	0.0462 (最大) 0.0369 (平均)	0.0606 (最大) 0.0478 (平均)
腎臓 ^{注1)}	フルアジナム	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)	<0.01 (最大) <0.01 (平均)
	代謝物D*	<0.011 (最大) <0.011 (平均)	<0.011 (最大) <0.011 (平均)	<0.011 (最大) <0.011 (平均)
	代謝物E*	<0.012 (最大) <0.012 (平均)	<0.012 (最大) <0.012 (平均)	<0.012 (最大) <0.012 (平均)
	フルアジナム＋ 代謝物D*＋代謝物E*	<0.033 (最大) <0.033 (平均)	<0.033 (最大) <0.033 (平均)	<0.033 (最大) <0.033 (平均)
乳 ^{注2)}	フルアジナム	—	<0.01 (平均)	<0.01 (平均)
	代謝物D*	—	<0.011 (平均)	0.0120 (平均)
	代謝物E*	—	<0.012 (平均)	0.0185 (平均)
	フルアジナム＋ 代謝物D*＋代謝物E*	—	<0.033 (平均)	0.0405 (平均)

—：分析せず

定量限界：0.01 mg/kg

*：(抱合体を含む。)

注1) 肝臓及び腎臓については、加水分解及び非加水分解分析法の結果のうち残留濃度の高い値を採用した。その結果、代謝物Dは非加水分解処理の数値を示し、代謝物Eは加水分解処理の数値を示した。これらの組織については添加回収試験の回収率が低かったことから、分析値を回収率で補正した。

注2) 乳については、投与期間中に採取した乳中の濃度を1頭ずつ別々に算出し、その平均値を求め、残留濃度が定常状態に達した投与後5日目以降の残留の平均濃度を示した。

(3) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令（昭和51年農林省令第35号）に定める飼料一般の成分規格や飼料となる作物の残留試験成績等を基に、飼料の最大給与割合等を考慮して最大飼料由来負荷^{注1)}が算出されている。最大飼料由来負荷は、乳牛において1.015 ppm、肉牛において0.158 ppmと示されている。また、平均的飼料由来負荷^{注2)}は、乳牛において1.015 ppm、肉牛において0.158 ppmと示されている。

注1) 最大飼料由来負荷（Maximum dietary burden）：飼料の原料に農薬が最大まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大濃度。飼料中濃度として表示される。

注2) 平均的飼料由来負荷（Mean dietary burden）：飼料の原料に農薬が平均的に残留していると仮定した場合に（作物残留試験から得られた残留濃度の中央値を試算に用いる）、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる平均濃度。飼料中濃度として表示される。

(4) 推定残留濃度

牛について、最大及び平均的飼料由来負荷及び家畜残留試験結果から、畜産物中の推定残留濃度を算出した。推定残留濃度は、筋肉と脂肪についてはフルアジナム、代謝物D及び代謝物Eをフルアジナムに換算した濃度の合計濃度で、肝臓、腎臓及び乳についてはフルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）をフルアジナムに換算した濃度の合計濃度で示した。結果は表2を参照。

表2. 畜産物中の推定残留濃度：牛（mg/kg）

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
牛	0.002 (0.001)	0.019 (0.013)	0.005 (0.004)	0.001 (0.001)	0.004 (0.004)

上段：最大残留濃度 下段括弧内：平均的な残留濃度*

*：最大及び平均的な残留濃度は、筋肉及び脂肪はフルアジナム、代謝物D及び代謝物Eを含み、肝臓、腎臓及び乳はフルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）を含む。

6. ADI及びARfDの評価

先の審議の際の食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたフルアジナムに係る食品健康影響評価において、

以下のとおり評価されている。

(1) ADI

無毒性量：1 mg/kg 体重/day

(動物種) イヌ

(投与方法) カプセル経口

(試験の種類) 慢性毒性試験

(期間) 1年間

安全係数：100

ADI：0.01 mg/kg 体重/day

発がん性試験において、ラットで甲状腺腫瘍が、マウスで肝細胞腫瘍の増加が認められたが、腫瘍発生機序は遺伝毒性メカニズムとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

(2) ARfD

① 国民全体の集団

無毒性量：50 mg/kg体重

(ARfD設定根拠資料①) 急性神経毒性試験

(動物種) ラット

(投与方法) 強制経口

(ARfD設定根拠資料②) 発生毒性試験

(動物種) ラット

(投与方法) 強制経口

(投与期間) 妊娠6～19日

安全係数：100

ARfD：0.5 mg/kg 体重

② 妊婦又は妊娠している可能性のある女性

無毒性量：2 mg/kg 体重/day

(動物種) ウサギ

(投与方法) 強制経口

(試験の種類) 発生毒性試験

(投与期間) 妊娠6～19日

安全係数：100

ARfD：0.02 mg/kg 体重

7. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてばれいしょ、りんご等に、カナダにおいてばれいしょ、にんじん等に、EUにおいてりんご、ぶどう等に、豪州においてばれいしょ、ぶどう等に、ニュージーランドにおいてたまねぎ、ぶどう等に基準値が設定されている。

8. 残留規制

(1) 残留の規制対象

農産物及びはちみつにあってはフルアジナムのみとし、畜産物にあっては、筋肉及び脂肪については、フルアジナム、代謝物D及び代謝物Eとし、その他の組織及び乳については、フルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）とする。

農産物については、植物代謝試験において、親化合物の残留が認められた。多くの作物残留試験において、代謝物B及び代謝物Cの分析が、また、一部の作物残留試験においては、代謝物D、代謝物F、代謝物K、代謝物L、代謝物M及び代謝物G-504の分析が行われているが、これら代謝物は定量限界未満か、残留があっても親化合物の残留が高く、分析の指標として、親化合物のみで十分と考えられた。このことから、残留の規制対象はフルアジナムのみとする。

畜産物においては、代謝試験及び残留試験の結果から親化合物の残留は見られなかった。筋肉及び脂肪については、代謝物D及び代謝物Eが主な残留物であることから、フルアジナム、代謝物D及び代謝物Eを規制対象とする。また、その他の組織及び乳については、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）が主な残留物であることから、フルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）を規制対象とする。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

9. 暴露評価

(1) 暴露評価対象

農産物にあっては、フルアジナムのみとし、畜産物にあっては、筋肉及び脂肪については、フルアジナム、代謝物D及び代謝物Eとし、その他の組織及び乳については、フルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）とする。

農産物については、植物代謝試験において代謝物C及び代謝物Kが10%TRR以上認められた。代謝物Cは残留試験において親化合物に比べて残留濃度が低いこと、また、代謝物Kは食品安全委員会の評価によると急性毒性は弱く、復帰突然変異試験の結果は陰性

であることから、暴露評価対象には含めないこととする。

畜産物においては、代謝試験及び残留試験の結果から、筋肉及び脂肪については、代謝物D及び代謝物Eが主要な残留物であることから、フルアジナム、代謝物D及び代謝物Eを暴露評価対象とする。また、その他の組織及び乳については、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）が主要な残留物であることから、フルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）を暴露評価対象とする。

なお、食品安全委員会は、食品健康影響評価において、農産物及び畜産物中の暴露評価対象物質をフルアジナム（親化合物のみ）としている。

（２）暴露評価結果

① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	EDI／ADI (%) ^{注)}
国民全体（1歳以上）	11.5
幼小児（1～6歳）	27.4
妊婦	10.4
高齢者（65歳以上）	13.4

注）各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI試算法：作物残留試験成績の中央値（STMR）等×各食品の平均摂取量

② 短期（1日経口）暴露評価

各食品の短期推定摂取量（ESTI）を算出したところ、国民全体（1歳以上）、幼小児（1～6歳）及び妊婦又は妊娠している可能性のある女性（14～50歳）のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量（ARfD）を超えていない^{注)}。詳細な暴露評価は別紙4-1、4-2及び4-3参照。

注）基準値案、作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを算出した。

フルアジナムの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【フルアジナム/代謝物B/代謝物C/代謝物F/代謝物D/代謝物K/代謝物L/代謝物M/代謝物G-504】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
小麦 (種子, 玄麦)	2	50.0% WP	1000倍 散布 100 L/10 a	2	58	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
					64	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	167倍 100 L/10 a は種前土壌混和 + 250倍 25 L/10 a 散布	1+2	251, 258, 265 208, 215, 222	圃場A : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 251日) 圃場B : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 208日)	
いんげんまめ (乾燥子実)	2	50.0% WP	1000倍 散布 100 L/10 a	2	14, 21	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
					7, 14, 21	圃場A : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	1000倍 散布 200, 180 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/-	
べにばないんげん (乾燥子実)	2	50.0% WP	1000倍 散布 200 L/10 a	2	13, 20, 28	圃場A : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 13日) 圃場B : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/-	
					14, 20, 28	圃場A : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/-	
	3	39.5% SC	1000倍 散布 200 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場C : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/-	
あずき (乾燥子実)	2	50.0% WP	1000倍 散布 100 L/10 a	2	14, 21	圃場A : 0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.015/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
					14, 21, 28	圃場A : *0.015/<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 28日) 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	1000倍 散布 200, 198 L/10 a	2	14, 21, 27	圃場A : *0.015/<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 28日) 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
らっかせい (乾燥子実)	2	0.50% DP	株元散布 20 kg/10 a	1	41, 63, 75	圃場A : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 41日) (＃) 圃場B : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/-	◎
					45, 61, 75	圃場A : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-/-	
ばれいしょ (塊茎)	2	50.0% WP	1000倍 散布 300 L/10 a	4	14, 21	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
					92	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	50.0% WP	50倍 種芋吹付け	1	84	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					92	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	50.0% WP	50倍 種芋瞬間浸漬	1	84	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					126	圃場A : <0.0075(＄)/-/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.0075(＄)/-/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	50.0% WP	333倍 全面土壌混和 200 L/10 a	1	86	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					14, 21, 28	圃場A : <0.01/<0.015(＄)/<0.015(＄)/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.015(＄)/<0.015(＄)/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	50.0% WP	100倍 種芋浸漬 + 166倍 100 L/10 a 植付前全面散布 土壌混和 + 250倍 25 L/10 a 散布	1+1+4	97	圃場A : <0.01/<0.015(＄)/<0.015(＄)/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.015(＄)/<0.015(＄)/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					78	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	97	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					78	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	100倍 種芋浸漬 + 167倍 100 L/10 a 土壌混和 + 250倍 25 L/10 a 散布	1+1+4	7, 14, 21	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					7, 14, 21	圃場A : *0.015/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (※6回, 21日) 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	100倍 種芋浸漬 + 167倍 100 L/10 a 土壌混和 + 1000倍 200, 198 L/10 a 散布	1+1+4	7, 14, 21	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	◎
					7, 14, 21	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	100倍 種芋浸漬 + 100倍 20 L/10 a 植溝散布 + 1000倍 178, 167 L/10 a 散布	1+1+4	77, 84, 91	圃場A : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 77日) 圃場B : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 90日)	
					90, 97, 104	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 90日)	
かんしょ (塊根)	6	39.5% SC	500 mL/10 a 全面散布土壌混和	1	141	圃場A : 0.02/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
					138	圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
					126	圃場C : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
					81	圃場D : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
					125	圃場E : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
	6	39.5% SC	500 mL/10 a 全面散布土壌混和 + 1000倍 163~198 L/10 a 散布	1+2	21, 30, 45, 60	圃場A : 0.02/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場C : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場D : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場E : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場F : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	◎
やまのいも (塊根・根茎)	2	50.0% WP	2000倍 散布 300 L/10 a	4	14	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 200 L/10 a	4	7, 14, 21	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
	3	39.5% SC	200倍 100 L/10 a 全面散布土壌混和 + 2000倍 189, 180 L/10a 散布	1+4	7, 14, 21	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場C : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	◎

フルアジナムの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^(注1) 【フルアジナム/代謝物B/代謝物C/代謝物F/代謝物D/代謝物K/代謝物L/代謝物M/代謝物G-504】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
てんさい (根部)	2	0.50% DP	育苗床土壌混和 10 g/床土1 kg	1	185	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
					192	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	0.50% DP + 50.0% WP	10 g/床土1 kg 育苗床土壌混和 + 1000倍 200 L/10 a 株元散布	1+4	30	圃場A : 0.045/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.11/-/-/-/-/-/-/-/-	◎
	2	50.0% WP	1000倍 株元散布 200 L/10 a	4	7, 14, 28, 42	圃場A : *0.15/-/-/-/-/-/-/-/- (*4回, 28日) 圃場B : *0.14/-/-/-/-/-/-/-/- (*4回, 28日)	
	2	50.0% WP	100倍 3 L/m ² 苗床灌注 + 1000倍 200 L/10 a 株元散布	1+4	21, 30, 45	圃場A : 0.05/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.10/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	100倍 1 L/冊 苗床灌注 + 1000倍 200 L/10 a 株元散布	1+4	21, 28, 35	圃場A : *0.08/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*5回, 28日) (#) 圃場B : *0.075/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*5回, 28日) (#)	
	3	39.5% SC	100倍 3 L/m ² 苗床土壌灌注 + 1000倍 200, 204 L/10 a 散布	1+4	14, 21, 28, 35	圃場A : *0.02/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*5回, 35日) 圃場B : *0.11/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*5回, 35日) 圃場C : *0.12/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*5回, 28日)	
てんさい (葉部)	2	0.50% DP	育苗床土壌混和 10 g/床土1 kg	1	185 192	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
だいこん (根部)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	53, 60, 67	圃場A : *<0.0075(\$)/*<0.0125(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 53日)	◎
					54, 61, 68	圃場B : *<0.0075(\$)/*<0.0125(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 54日)	
	2	39.5% SC	200倍 全面散布土壌混和 100 L/10 a	1	64, 71, 78 52, 59, 66	圃場A : *<0.005/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 64日) 圃場B : *<0.005/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 52日)	
だいこん (葉部)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	53, 60, 67 54, 61, 68	圃場A : *<0.01/*<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 53日) 圃場B : *<0.01/*<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 54日)	
	2	39.5% SC	200倍 全面散布土壌混和 100 L/10 a	1	64, 71, 78 52, 59, 66	圃場A : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 64日) 圃場B : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 52日)	
だいこん (つまみ菜)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	7 8	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.02/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	◎
					1	39.5% SC	
だいこん (間引き菜)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	14	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.02/<0.02/-/-/-/-/-/-/-/-	
					1	39.5% SC	
かぶ (根部)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	46 75	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
					2	39.5% SC	
かぶ (葉部)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	46 75	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
					2	39.5% SC	
はくさい (茎葉)	2	39.5% SC	200倍 全面散布後土壌混和 100 L/10 a	1	71 48	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
					2	0.50% DP	
	2	39.5% SC	200倍 全面散布後土壌混和 100 L/10 a	1+1	65, 72, 79 57, 64, 71	圃場A : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*2回, 65日) 圃場B : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*2回, 57日)	◎
キャベツ (葉球)	2	39.5% SC	300倍 全面散布後土壌混和 150 L/10 a	1	69	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
			200倍 全面散布後土壌混和 100 L/10 a		85	圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	400倍 全面散布後土壌混和 200 L/10 a	2	60, 67, 74 62, 69, 76	圃場A : *<0.01/*<0.015(\$)/*<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*2回, 60日) 圃場B : *<0.01/*<0.015(\$)/*<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*2回, 62日)	
			2		0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	
	2	39.5% SC	200倍 は種前全面散布土壌混和 + 200倍 定植前全面散布土壌混和 + 200倍 定植前全面土壌散布	1+1+1	71, 78, 85 70, 77, 84	圃場A : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*3回, 71日) 圃場B : *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (*3回, 70日)	◎
			2		39.5% SC	200倍 100 L/10 a 定植前全面土壌散布	
芽キャベツ (葉球)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	93 147	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
こまつな (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	42, 49, 56 36, 43, 50	圃場A : *<0.01/*<0.015(\$)/*<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 42日) (#) 圃場B : *<0.01/*<0.015(\$)/*<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 36日) (#)	◎
みずな (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	60, 67, 74 42, 49, 56	圃場A : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 60日) (#) 圃場B : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 42日) (#)	◎
チンゲンサイ (葉球)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	26 44	圃場A : <0.01/0.01/0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎

フルアジナムの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【フルアジナム/代謝物B/代謝物C/代謝物F/ 代謝物D/代謝物K/代謝物L/代謝物M/代謝物G-504】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
カリフラワー (花蕾)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	43 48	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
	2	39.5% SC	200倍 定植時土壌混和 100 L/10 a	1	58, 65, 72 103, 110, 117	圃場A: *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 58日) 圃場B: *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 103日)	
ブロッコリー (花蕾)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	41 65	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	200倍 定植前土壌混和 100 L/10 a	1	71, 78, 85	圃場A: *0.015/**<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 78日、**1回, 71日) 圃場B: *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 71日)	◎
のびな (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	63 97	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
なばな (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	75 60	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
オータムボエム (茎葉)	2	0.50% DP	全面散布後土壌混和 40 kg/10 a	1	46, 53, 60 39, 46, 53	圃場A: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 46日) 圃場B: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 39日)	
みずかけな (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	147 152	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃)	
たかな (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 30～40 kg/10 a	1	67, 74	圃場A: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 67日) 圃場B: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 67日)	
ひろしまな (茎葉)	1	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	33, 40, 48	圃場A: *<0.01/*<0.015(\$)/*<0.015(\$)/-/-/-/-/-/- (※1回, 33日)	
山形みどりな (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 40 kg/10 a	1	21, 35, 49	圃場A: *<0.0075(\$)/*<0.02/*<0.02/-/-/-/-/-/- (※1回, 21日) 圃場B: *<0.0075(\$)/*<0.02/*<0.02/-/-/-/-/-/- (※1回, 21日)	
ごぼう (根部)	2	50.0% WP	1000倍 茎葉散布 300 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
	4	39.5% SC	1000倍 茎葉散布 200, 190 L/10 a 1000倍 茎葉散布 189, 181 L/10 a	3	7, 14, 21 7, 14, 21, 28	圃場A: 0.03/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場C: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場D: *0.06/<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 28日)	
レタス (茎葉)	2	0.50% DP	全面土壌混和 30 kg/10 a	1	42 49	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	200倍 土壌混和 100 L/10 a	1	50, 57, 64 59, 66, 73	圃場A: *<0.01/*<0.015(\$)/*<0.01/-/-/-/-/-/- (※1回, 50日) 圃場B: *<0.01/*<0.015(\$)/*<0.01/-/-/-/-/-/- (※1回, 59日)	
	2	39.5% SC	200倍 100 L/10 a 定植前 (畝立前) 全面散布後土壌混和 + 200倍 100 L/10 a 定植前 (畝立後) 土壌表面散布	1+1	45, 52, 59 44, 51, 56	圃場A: *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 45日) 圃場B: *<0.01/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 44日)	
リーフレタス (茎葉)	2	39.5% SC	200倍 全面散布後土壌混和 100 L/10 a	1	29, 36, 43 33, 40, 47	圃場A: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日) 圃場B: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 33日)	
	2	39.5% SC	200倍 100 L/10 a 定植前 (畝立前) 全面散布後土壌混和 + 200倍 100 L/10 a 定植前 (畝立後) 土壌表面散布	1+1	31, 38, 45 41, 48, 55	圃場A: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 31日) 圃場B: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 41日)	◎
サラダ菜 (茎葉)	2	39.5% SC	200倍 全面散布後土壌混和 100 L/10 a	1	29, 36, 43 33, 40, 47	圃場A: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日) 圃場B: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 33日)	
	2	39.5% SC	200倍 100 L/10 a 定植前 (畝立前) 全面散布後土壌混和 + 200倍 100 L/10 a 定植前 (畝立後) 土壌表面散布	1+1	31, 38, 45 27, 34, 41	圃場A: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 31日) 圃場B: *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 27日)	◎
たまねぎ (鱗茎)	2	50.0% WP	1000倍 散布 200 L/10 a	5	1, 14	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	50.0% WP	50倍 5分間 鱗茎根部浸漬	1	119 236	圃場A: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	50.0% WP	50倍 定植前苗根部浸漬 + 250倍 25 L/10 a 散布	1+5	3, 7, 14	圃場A: <0.01/<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B: <0.01/<0.015(\$)/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	50倍 定植前苗根部浸漬 + 250倍 25 L/10 a 散布	1+5	3, 7, 14	圃場A: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	50倍 定植前苗根部浸漬 + 1000倍 200, 176 L/10 a 散布	1+5	3, 7, 14	圃場A: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場B: 0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-	
	7	0.50% DP + 39.5% SC	40 kg/10 a 土壌混和 + 50倍 苗根部浸漬 + 250倍 25 L/10 a 散布	1+1+5	3, 7, 14	圃場A: 0.065/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B: *0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (※7回, 7日) 圃場C: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場D: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場E: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場F: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場G: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-	◎
	2	0.50% DP + 39.5% SC	40 kg/10 a 土壌混和 + 50倍 苗根部浸漬 + 1000倍 179, 178 L/10 a 散布	1+1+5	3, 7, 14	圃場A: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場B: <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/-	

フルアジナムの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【フルアジナム/代謝物B/代謝物C/代謝物F/代謝物D/代謝物K/代謝物L/代謝物M/代謝物G-504】	設定の根拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
ねぎ (根深)	2	0.50% DP	株元処理 15 kg/10 a	2	21	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
ねぎ (葉茎)	2	0.50% DP	株元処理 15 kg/10 a	2	21	圃場A : 0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
にんにく (鱗茎)	2	39.5% SC	1000倍 散布 189,195 L/10 a	1	1, 3, 7, 14	圃場A : <0.01/<0.02/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.04/<0.02/-/-/-/-/-/-/-	◎
にら (茎葉)	2	0.50% DP	株元処理 20 kg/10 a	1	30	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	◎
アスパラガス (若茎)	2	50.0% WP	1000倍 散布 400 L/10 a	5	293	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃)	◎
	2	39.5% SC	2000倍 茎葉散布 200,278 L/10 a	5	7, 14, 21, 28	圃場A : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (＃5回, 7日) (＃) 圃場B : *<0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (＃5回, 7日) (＃)	
らっきょう (鱗茎)	6	50.0% WP	1000倍 散布 200 L/10 a	5	7, 14	圃場A : 0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.025/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場C : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場D : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場E : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場F : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/-	
					14		
食用ゆり (鱗茎、根部)	2	50.0% WP	1000倍 散布 200 L/10 a	5	14, 21, 28	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.02/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	2	50.0% WP	50倍 瞬間浸漬 + 1000倍 200 L/10 a 散布	1+6	14, 27, 41	圃場A : 0.76/-/-/-/-/-/-/-/-	
					14, 28, 42	圃場B : 0.34/-/-/-/-/-/-/-/-	
			100倍 瞬間浸漬 + 1000倍 200 L/10 a 散布	1+6	14, 27, 41	圃場A : 0.44/-/-/-/-/-/-/-/-	
					14, 28, 42	圃場B : 0.52/-/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	50倍 瞬間浸漬 + 1000倍 267,200 L/10 a 散布	2+6	14, 21, 28 14, 21, 28, 35	圃場A : 1.21/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : *1.92/-/-/-/-/-/-/-/- (*8回, 21日)	◎
にんじん (根部)	2	50.0% WP	166.7倍 100 L/10 a 全面散布後土壌混和	1	98 112	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃)	◎
	2	50.0% WP	166.7倍 100 L/10 a 全面散布後土壌混和 + 1000倍 200 L/10 a 散布	1+3	14, 21, 28	圃場A : 0.095/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : *0.045/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (*4回, 21日) (＃)	
むかご (珠芽)	2	50.0% WP	2000倍 散布 300 L/10 a	4	7, 14, 21	圃場A : 0.40/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 2.18/-/-/-/-/-/-/-/-	◎
さやいんげん (さや)	2	50.0% WP	1000倍 散布 100 L/10 a	3	14, 21	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
温州みかん (果肉)	2	50.0% WP	1000倍 散布 400 L/10 a	2	30, 60	圃場A : 0.03/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 0.05/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃)	
	4	39.5% SC	2000倍 散布 400 L/10 a	2	30	圃場A : 0.095/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 0.055/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場C : 0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場D : 0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					31		
					30		
温州みかん (果皮)	2	50.0% WP	1000倍 散布 400 L/10 a	2	30, 60	圃場A : 2.67/<0.01/<0.02/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 2.69/0.015/0.025/-/-/-/-/-/- (＃)	◎
	2	39.5% SC	2000倍 散布 400 L/10 a	2	31 30	圃場A : 4.37/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 1.52/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
温州みかん (果実)	2	50.0% WP	1000倍 散布 400 L/10 a	2	30, 60	圃場A : 0.56/<0.01/0.012/-/-/-/-/-/- (＃) 注2) 圃場B : 0.42/0.011/0.012/-/-/-/-/-/- (＃) 注2)	◎
	2	39.5% SC	2000倍 散布 400 L/10 a	2	31 30	圃場A : 0.75/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 注2) 圃場B : 0.32/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 注2)	
なつみかん (果肉)	2	50.0% WP	1000倍 散布 500,400 L/10 a	2	30, 60	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 600,400 L/10 a	2	30 29	圃場A : 0.13/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 0.075/<0.01/0.01/-/-/-/-/-/- (＃)	
なつみかん (果皮)	2	50.0% WP	1000倍 散布 500,400 L/10 a	2	30, 60	圃場A : 2.88/<0.015(＄)/0.035/-/-/-/-/-/- (*2回, 60日) (＃) 圃場B : 0.71/<0.015(＄)/0.015(＄)/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 600,400 L/10 a	2	30 29	圃場A : 4.11/0.01/0.05/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 5.37/0.015/0.04/-/-/-/-/-/- (＃)	
なつみかん (果実全体)	2	50.0% WP	1000倍 散布 500,400 L/10 a	2	30, 60	圃場A : 0.93/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 0.22/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	◎
	2	39.5% SC	2000倍 散布 600,400 L/10 a	2	30 29	圃場A : 1.28/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 1.35/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
きんかん (果実全体)	1	39.5% SC	2000倍 散布 300 L/10 a	1	14, 21, 30	圃場A : 0.20/<0.02/-/-/-/-/-/-/-	
シークワーサー (果実全体)	1	39.5% SC	2000倍 散布 600 L/10 a	1	14, 21, 28	圃場A : *0.23/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 28日) (＃)	
すだち (果実全体)	1	50.0% WP	1000倍 散布 500 L/10 a	1	14, 21, 28	圃場A : *0.14/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 28日) (＃)	◎
ゆず (果実全体)	1	50.0% WP	1000倍 散布 556 L/10 a	1	14, 21, 28	圃場A : *0.91/*<0.02/-/-/-/-/-/-/- (*1回, 28日) (＃)	

フルアジナムの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【フルアジナム/代謝物B/代謝物C/代謝物F /代謝物D/代謝物K/代謝物L/代謝物M/代謝物G-504】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
りんご (果実)	6	50.0% WP	1000倍 散布 500 L/10 a	5	21, 30, 45	圃場A : 0.15/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
					21, 28, 43	圃場B : *0.26/*<0.01/*<0.01/-/-/-/-/- (＃5回, 43日) (＃)	
					21, 30, 45	圃場C : 0.25/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場D : 0.03/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場E : 0.04/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
	6	39.5% SC	2000倍 散布 500 L/10 a	5	45	圃場F : 0.04/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場A : 0.02/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場B : 0.055/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
					30, 45	圃場C : 0.04/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場D : 0.02/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	3	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	45, 60	圃場E : 0.26/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					165	圃場F : 0.20/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 500 L/10 a 散布	1+1	45, 52, 59	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-	◎
						圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-	
日本なし (果実)	7	50.0% WP	1000倍 散布 400 L/10 a	5	14, 21, 30, 45	圃場A : 0.19/<0.01/0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場B : 0.18/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場C : 0.11/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
					14, 21, 30, 44	圃場D : 0.10/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場E : 0.13/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 600 L/10 a	3	21, 30	圃場F : 0.04/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場G : *0.24/*<0.01/*0.02/-/-/-/-/- (＃5回, 29日) (＃)	
						圃場A : *0.12/*<0.01/*0.01/-/-/-/-/- (＃)	
					30	圃場B : *0.275/*<0.01/*0.02/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場C : 0.035/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
	6	39.5% SC	2000倍 散布 400 L/10 a	5	29	圃場D : 0.095/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場E : 0.08/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場F : 0.14/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
					30	圃場G : 0.03/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場H : 0.14/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	30, 45	圃場A : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-	
						圃場B : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 400 L/10 a 散布	1+1	30, 37, 44	圃場A : 0.02/<0.015(＄)/<0.015(＄)/-/-/-/-/-	◎
						圃場B : 0.015/<0.015(＄)/<0.015(＄)/-/-/-/-/-	
びわ (果実) (有袋)	2	39.5% SC	2000倍 散布 400 L/10 a	3	7, 14	圃場A : *<0.01/*<0.01/*<0.01/-/-/-/-/- (＃3回, 7日) (＃)	
	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	30, 45	圃場B : *<0.01/*<0.01/*<0.01/-/-/-/-/- (＃3回, 7日) (＃)	
びわ (果肉)	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	30, 45	圃場A : *<0.01/*<0.01/*<0.01/-/-/-/-/- (＃1回, 30日)	
						圃場B : *<0.006(＄)/*<0.01/*<0.01/-/-/-/-/- (＃1回, 30日)	
びわ (果皮)	3	39.5% SC	2000倍 散布 400~553 L/10 a	1	7, 9, 14	圃場A : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-	△
						圃場B : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-	
びわ (果皮)	3	39.5% SC	2000倍 散布 400~553 L/10 a	1	7, 9, 14	圃場C : <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-	
						圃場A : *6.94/-/-/-/-/-/-/-/- (＃1回, 9日)	
びわ (果皮)	3	39.5% SC	2000倍 散布 400~553 L/10 a	1	7, 9, 14	圃場B : 0.74/-/-/-/-/-/-/-/-	
						圃場C : *3.42/-/-/-/-/-/-/-/- (＃1回, 9日)	
びわ (果梗及び種子を含む。)	3	39.5% SC	2000倍 散布 400~553 L/10 a	1	7, 9, 14	圃場A : *1.05/-/-/-/-/-/-/-/- 注3) (＃1回, 9日)	◎
						圃場B : 0.12/-/-/-/-/-/-/-/- 注3) (＃1回, 9日)	
もも (果肉)	2	50.0% WP	1000倍 散布 400 L/10 a	4	7, 14, 21	圃場C : *0.66/-/-/-/-/-/-/-/- 注3) (＃1回, 9日)	
						圃場A : 0.02/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
もも (果皮)	4	39.5% SC	2000倍 散布 400 L/10 a	4	7	圃場B : 0.03/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場C : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
もも (果皮)	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 700 L/10 a 散布	1+1	7, 12, 17	圃場D : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-	
もも (果皮)	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 700 L/10 a 散布	1+1	6, 12, 18	圃場B : *<0.01/*<0.01/*<0.01/-/-/-/-/- (＃2回, 6日)	
						圃場C : *13.5/0.01/0.025/<0.01/-/-/-/-/- (＃4回, 14日) (＃)	
もも (果皮)	4	39.5% SC	2000倍 散布 400 L/10 a	4	7	圃場D : *37.5/*0.02/*0.075/<0.01/-/-/-/-/- (＃4回, 14日、**4回, 21日) (＃)	
						圃場A : 0.07/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	
もも (果皮及び種子を含む。)	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 700 L/10 a 散布	1+1	7, 12, 17	圃場B : 5.21/<0.01/0.07/-/-/-/-/- (＃)	◎
						圃場C : 0.03/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
もも (果皮及び種子を含む。)	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 700 L/10 a 散布	1+1	7, 12, 17	圃場D : 4.12/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
						圃場A : 2.47/<0.045(＄)/<0.045(＄)/-/-/-/-/-	
もも (果皮及び種子を含む。)	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 700 L/10 a 散布	1+1	6, 12, 18	圃場B : *1.02/*<0.045(＄)/*<0.045(＄)/-/-/-/-/- (＃2回, 6日) (＃)	◎
						圃場A : 0.38/-/-/-/-/-/-/-/- 注4)	
もも (果皮及び種子を含む。)	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 700 L/10 a 散布	1+1	6, 12, 18	圃場B : *0.16/-/-/-/-/-/-/-/- 注4) (＃2回, 6日) (＃)	
						圃場C : *0.16/-/-/-/-/-/-/-/- 注4) (＃2回, 6日) (＃)	

フルアジナムの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【フルアジナム/代謝物B/代謝物C/代謝物F /代謝物D/代謝物K/代謝物L/代謝物M/代謝物G-504】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
ネクタリン (果実)	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	14, 21, 28	圃場A : * <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 28日) (＃) 圃場B : * <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 28日) (＃)	◎
すもも (果実) (果梗・種子を除く)	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	30, 37, 44	圃場A : * <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 44日) (＃) 圃場B : * <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 44日) (＃)	◎
うめ (果実)	2	50.0% WP	2000倍 散布 500 L/10 a	1	45, 60	圃場A : 0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.03/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	◎
	2	39.5% SC	2000倍 散布 500 L/10 a	1	45, 60	圃場A : <0.01/-/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.015/-/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	59, 89 60, 90	圃場A : * <0.01/* <0.01/* <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 59日) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 300 L/10 a 茎葉散布	1+1	53, 60, 67	圃場A : <0.01/<0.015(＄) /-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.02/<0.015(＄) /-/-/-/-/-/-/-	
おうとう (果実)	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	30, 45	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	◎
いちご (果実)	2	39.5% SC	1000倍 定植前灌注 50 mL/株	1	143, 150, 157 70, 77, 84	圃場A : * <0.01/* <0.02/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 143日) 圃場B : * <0.01/* <0.02/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 70日)	◎
ブルーベリー (果実)	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 100 L/樹	1	21, 30, 45	圃場A : <0.02/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.02/-/-/-/-/-/-/-/-/-	
ぶどう (果実)	2	50.0% WP	2000倍 散布 200 L/10 a	3	30, 45, 60	圃場A : 0.02/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : 0.03/<0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/- (＃)	◎
	2	50.0% WP	100倍 休眠期樹幹散布 200 L/10 a	1	141 125	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	4	39.5% SC	2000倍 散布 200 L/10 a	3	60 59	圃場A : 0.03/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
			2000倍 散布 150 L/10 a		61 60	圃場C : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場D : 0.02/-/-/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	1000倍 散布 200 L/10 a	3	60	圃場A : 0.105/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃)	
	2	39.5% SC	500倍 土壌灌注 150 L/樹	1	143 166	圃場A : <0.01/-/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/-/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	2000倍 500, 300 L/10 a 散布 + 500倍 100 L/樹 土壌灌注	1+1	21, 28, 35	圃場A : 0.01/<0.015(＄) /<0.015(＄) /-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.015(＄) /<0.015(＄) /-/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 500 L/10 a	3	45, 59 45, 60	圃場A : *0.05/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 59日) (＃) 圃場B : 0.07/<0.01/*0.02/-/-/-/-/-/-/- (※3回, 60日) (＃)	
かき (果実)	2	39.5% SC	1000倍 散布 300 L/10 a	4	30, 45 29, 44	圃場A : 0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- (＃) 圃場B : *0.01/* <0.01/* <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※4回, 29日) (＃)	◎
キウイフルーツ (果肉)	3	50.0% WP	1000倍 散布 333~380 L/10 a	1	28, 35, 42 29, 36, 43	圃場A : *0.011/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 28日) 圃場B : *0.004/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日) 圃場C : *0.004/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日)	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 300 L/10 a	4	31 32	圃場A : *0.035/* <0.01/* <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※4回, 31日) (＃) 圃場B : *0.06/* <0.01/* <0.01/-/-/-/-/-/-/- (※4回, 32日) (＃)	
	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌灌注 + 2000倍 320, 375 L/10 a 全面散布	1+1	7, 14, 21	圃場A : * <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 21日) (＃) 圃場B : * <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※2回, 21日) (＃)	
	3	50.0% WP	1000倍 散布 333~380 L/10 a	1	28, 35, 42 29, 36, 43	圃場A : *15.3/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 28日) 圃場B : *15.4/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日) 圃場C : *14.2/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日)	
					28, 35, 42 29, 36, 43	圃場A : *1.17/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 28日) 圃場B : *0.54/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日) 圃場C : *0.86/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 29日)	
					28, 35, 42 29, 36, 43	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	
パイナップル (果実)	2	50.0% WP	1000倍 定植直前 20分間苗浸漬	1	462 692	圃場A : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-/-	◎
マンゴー (果実)	2	39.5% SC	2000倍 散布 388, 342 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.18/-/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.04/-/-/-/-/-/-/-/-/-	◎
いちじく (果実)	2	39.5% SC	500倍 100 L/樹 土壌処理 500倍 100 L/樹 土壌灌注	1	28, 45, 51 30, 45, 60	圃場A : * <0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/- (※1回, 28日) 圃場B : 0.01/-/-/-/-/-/-/-/-/-	◎

フルアジナムの作物残留試験一覧表（国内）

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1) 【フルアジナム/代謝物B/代謝物C/代謝物F /代謝物D/代謝物K/代謝物L/代謝物M/代謝物G-504】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
茶 (荒茶)	2	50.0% WP	1000倍 散布 (寒冷紗被覆) 200 L/10 a	1, 2	7, 14, 21	圃場A : 3.04/0.03/0.05/<0.02/-/-/-/-/- (#) 圃場B : 8.97/0.085/0.23/<0.02/-/-/-/-/- (#)	
	3	50.0% WP	2000倍 散布 200 L/10 a	1	21	圃場A : 0.48/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.055/-/-/-/-/-/-/-/- 圃場C : 0.39/-/-/-/-/-/-/-/-	
	3	50.0% WP	2000倍 散布 200 L/10 a	1	14	圃場A : 0.635/0.02/0.035/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.665/0.01/0.04/-/-/-/-/-/- 圃場C : 2.59/0.015/0.04/-/-/-/-/-/-	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 200 L/10 a	1, 2	7, 14, 21	圃場A : 2.39/0.02/0.055/-/-/-/-/-/- 圃場B : 0.40/0.01/0.02/-/-/-/-/-/-	
	8	39.5% SC	2000倍 散布 389~400 L/10 a	1	3, 7, 14, 21	圃場A : 2.38/-/-/<0.02/0.16/0.37/<9/<0.02/<0.02 圃場B : 1.81/-/-/<0.02/0.04/0.22/<9/<0.02/<0.02 圃場C : 0.72/-/-/<0.02/0.26/0.12/*12/<0.02/<0.02 (*1 回, 21日) 圃場D : 4.52/-/-/<0.02/0.19/0.44/<9/<0.02/<0.02 圃場E : 2.30/-/-/<0.02/0.21/0.32/<9/<0.02/<0.02 圃場F : 5.49/-/-/<0.02/0.06/0.68/<9/<0.02/<0.02 圃場G : 0.69/-/-/<0.02/0.03/0.48/<9/<0.02/<0.02 圃場H : 2.88/-/-/<0.02/0.37/0.39/*16/<0.02/<0.02 (*1 回, 21日)	○
	2	50.0% WP	1000倍 散布 (寒冷紗被覆) 200 L/10 a	1, 2	7, 14, 21	圃場A : 0.035/0.01/0.02/<0.02/-/-/-/-/- (#) 圃場B : 0.125/0.03/0.03/<0.02/-/-/-/-/- (#)	
	2	39.5% SC	2000倍 散布 200 L/10 a	1, 2	7, 14, 21	圃場A : 0.025/<0.01/0.01/-/-/-/-/-/- 圃場B : <0.01/<0.01/<0.01/-/-/-/-/-/-	
	8	39.5% SC	2000倍 散布 389~400 L/10 a	1	3, 7, 14, 21	圃場A : 0.03/-/-/<0.02/<0.02/0.14/<9/<0.02/<0.02 圃場B : 0.02/-/-/<0.02/<0.02/0.05/<9/<0.02/<0.02 圃場C : <0.01/-/-/<0.02/0.02/0.07/9/<0.02/<0.02 圃場D : 0.06/-/-/<0.02/0.02/0.14/<9/<0.02/<0.02 圃場E : 0.02/-/-/<0.02/0.02/*0.09/<9/<0.02/<0.02 (*1 回, 21日) 圃場F : 0.05/-/-/<0.02/0.02/0.16/<9/<0.02/<0.02 圃場G : <0.01/-/-/<0.02/<0.02/0.05/<9/<0.02/<0.02 圃場H : 0.02/-/-/<0.02/0.02/0.16/16/<0.02/<0.02	△

WP：水和剤

SC：フロアブル

DP：粉剤

-：分析せず(又は計算せず)

(§)同一圃場から採取された1つのサンプルを2つの分析機関に分けて測定されており、結果を平均値として示したため、実際の定量限界とは異なる。

(H)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

今回、新たに提出された作物残留試験成績を網掛けで示した。

基準値の設定の根拠に○、暴露評価に使用されているものに△、基準値の設定根拠及び暴露評価にも使用されているものに◎で示した。なお、なつみかん（果肉）及びびわ（果肉）については、短期暴露評価でのみ使用し、△で示した。

注1) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

代謝物B、代謝物C、代謝物F、代謝物D、代謝物K、代謝物L、代謝物及び代謝物G-504の残留濃度は、フルアジナム濃度に換算した値で示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) 果肉及び果皮の重量比から果実全体の残留濃度を算出した。

注3) 果肉、果皮及び種子の重量比から果実全体の残留濃度を算出した。

注4) 果肉、果皮及び種子の重量比が不明のため、過去の作物残留試験等のデータから、それぞれの割合を果肉77%、果皮15%及び種子8%として果実全体の残留濃度を算出した。

フルアジナムの作物残留試験一覧表（韓国）

農作物	試験 圃場数	試験条件				フルアジナムの残留濃度 (mg/kg) 注)	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
とうがらし (実)	2	50.0% SC	2000倍 散布 250 L/10 a	4	5, 7	圃場A : 0.21 圃場B : 0.12	◎
とうがらし (葉)	1	50.0% SC	2000倍 散布 250 L/10 a	4	5, 7	圃場A : 5.14	

SC : フロアブル

基準値の設定根拠及び暴露評価にも使用されているものに◎で示した。

注) 表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

フルアジナムの作物残留試験一覧表（米国）

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注) 【フルアジナム/代謝物K】	設定 の根 拠等
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
ブルーベリー (果実)	9	40.0% SC	総使用量 4431,4409 g ai/ha	6	28, 50	圃場A:*0.47/*0.110 (*6回, 28日)	◎
			総使用量 4409,4442 g ai/ha		32, 39, 47	圃場B:*0.55/*0.049 (*6回, 32日)	
			総使用量 4442,4420 g ai/ha		32, 39, 47	圃場B:*1.10/**0.040 (*6回, 32日、**6回, 39日)	◎
			総使用量 4409,4353 g ai/ha		28, 50	圃場C:*0.53/0.064 (*6回, 28日)	◎
			総使用量 4297,4341 g ai/ha		28, 38, 50	圃場D:*0.25/*0.165 (*6回, 38日)	◎
			総使用量 4319,4297 g ai/ha		29, 50	圃場D:*0.069/*0.110 (*6回, 29日)	
			総使用量 4252,4353 g ai/ha		30, 51	圃場D:*0.15/0.090	
			総使用量 4409,4476 g ai/ha		29, 50	圃場E:*1.35/*0.026 (*6回, 29日)	◎
			総使用量 4442,4521 g ai/ha		29, 50	圃場F:*0.67/*0.081 (*6回, 29日)	◎
			総使用量 4555,4521 g ai/ha		29, 47	圃場G:*1.65/*0.080 (*6回, 29日)	◎
			総使用量 4543,4375 g ai/ha		29, 47	圃場H:*1.80/*0.102 (*6回, 29日)	◎
			総使用量 4532,4521 g ai/ha		23, 43	圃場I:*0.19/*0.100 (*6回, 43日)	◎
	1	40.0% SC	総使用量 6832 g ai/ha	6	28	圃場J:0.28/*0.260 (*6回, 28日) (#)	

SC：フロアブル

(#)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

基準値の設定根拠及び暴露評価にも使用されているものに◎で示した。

注) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

代謝物Kの残留濃度は、フルアジナム濃度に換算した値で示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
小麦	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
小豆類	0.05	0.1	○			<0.01,0.01(¥)(いんげんまめ)
らっかせい	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
ばれいしょ	0.1	0.1	○			<0.01,0.015(¥)
かんしょ	0.03	0.03	○			<0.01~0.02(n=6)
やまいも(長いものをいう。)	0.01	0.05	○			<0.01,<0.01,<0.01
てんさい	0.5	0.5	○			0.14,0.15(¥)
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.03	0.05	○			<0.0075,<0.0075(¥)
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.1	0.1	○			<0.01,0.02(¥)(つまみ菜)
かぶ類の根	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
かぶ類の葉	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
はくさい	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
キャベツ	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
芽キャベツ	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
こまつな	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)(みずな)
きょうな	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)(みずな)
チンゲンサイ	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
カリフラワー	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
ブロッコリー	0.1	0.1	○			<0.01,0.015(¥)
その他のあぶらな科野菜	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)(のぎわな)
ごぼう	0.1	0.2	○			<0.01~0.06(n=6)
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	0.01	0.05	○			<0.01(リーフレタス) <0.01,<0.01(サラダ菜)
たまねぎ	0.1	0.2	○			<0.01~0.065(n=7)
ねぎ(リーキを含む。)	0.02	0.05	○			<0.01~0.01(n=4)
にんにく	0.2		申			<0.01,0.04(¥)
にら	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
アスパラガス	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
その他のゆり科野菜	5	5	○			1.21,1.92(¥)(食用ゆり)
にんじん	0.3	0.3	○			0.045,0.095(¥)(#)(¥)
その他のなす科野菜	0.3	0.3			§ 0.3 韓国	【0.12,0.21(¥)(韓国とうがらし)】
その他の野菜(ずいき及びれんこんを除く。)	5	5	○			0.40,2.18(¥)(むかご)
みかん(外果皮を含む。)	2	2	○			0.32,0.75(¥)(#)(¥)
なつみかんの果実全体	3	5	○			1.28,1.35(¥)(#)(¥)
レモン	2	5	○			0.14(¥)(すだち),0.91(¥)(ゆず)
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	2	5	○			(みかん(外果皮を含む)参照)
グレープフルーツ	3	5	○			(なつみかんの果実全体参照)
ライム	2	5	○			(レモン参照)
その他のかんきつ類果実	3	5	○			(なつみかんの果実全体参照)
りんご	0.2	0.2	○			0.02,0.035(¥)
日本なし	0.1	0.2	○			0.015,0.02(¥)
西洋なし	0.1	0.2	○			(日本なし参照)
びわ(果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	3	3	○			0.12,0.66,1.05
もも(果皮及び種子を含む。)	1	1	○			0.16,0.38(¥)
ネクタリン	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)(#)(¥)
あんず(アプリコットを含む。)	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)(#)(¥)(すもも)
すもも(ブルーンを含む。)	0.05	0.05	○			(あんず(アプリコットを含む。) 参照)
うめ	0.1	0.2	○			<0.01,0.02(¥)
おうとう(チェリーを含む。)	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
いちご	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
ブルーベリー	4	4	○		7.0 米国	【0.19～1.80(n=9)(米国)】
クランベリー	4	4			7.0 米国	【ブルーベリー参照】
ハックルベリー	4	4			7.0 米国	【ブルーベリー参照】
その他のベリー類果実	4	4			7.0 米国	【ブルーベリー参照】
ぶどう	0.05	0.05	○			<0.01,0.01(¥)
かき	0.3	0.3	○			0.05,0.07(¥)(#)
キウイ(果皮を含む。)	3	3	○			0.54,0.86,1.17
パイナップル	0.05	0.05	○			<0.01,<0.01(¥)
マンゴー	0.5		申			0.04,0.18(¥)
その他の果実	0.05	0.05	○			<0.01,0.01(¥)(いちじく)
茶	9	6	○・申			0.40～5.49(n=13)(荒茶)
その他のスパイス	10	10	○			1.52,4.37(¥)(みかん果皮)
牛の筋肉	0.01	0.01				推:0.002
牛の脂肪	0.02	0.02				推:0.019
牛の肝臓	0.01	0.01				推:0.005
牛の腎臓	0.01	0.01				推:0.001
牛の食用部分	0.01	0.01				(牛の肝臓参照)
乳	0.01	0.01				推:0.004
はちみつ	0.05					※

太枠:本基準(暫定基準以外の基準)を見直した基準値

○:既に、国内において登録等がされているもの

申:農薬の登録申請等に伴い基準値設定依頼がなされたもの

(#):適用の範囲内で試験が行われていない作物残留試験成績

(¥):基準値設定の根拠とした作物残留試験成績(最大値)

推:推定される残留濃度

§:現行の基準値は当時の韓国の基準値を参照して設定したものであり、現在も韓国において基準値が設定されていることを考慮し、現行の基準値を維持することとする。

※「食品中の農薬の残留基準設定の基本原則について」(令和6年6月25日食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会)の別添3「はちみつ中の農薬等の基準設定の方法について」に基づき設定。

フルアジナムの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に用 いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) EDI
小麦	0.05	0.01	0.6	0.4	0.7	0.5
小豆類	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
らっかせい	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
ばれいしょ	0.1	0.0125	0.5	0.4	0.5	0.4
かんしょ	0.03	0.01	0.1	0.1	0.1	0.1
やまいも (長いものをいう。)	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.5	0.145	4.7	4.0	6.0	4.8
だいこん類 (ラディッシュを含む。) の根	0.03	0.0075	0.2	0.1	0.2	0.3
だいこん類 (ラディッシュを含む。) の葉	0.1	0.015	0.0	0.0	0.0	0.0
かぶ類の根	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.1
かぶ類の葉	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
はくさい	0.05	0.01	0.2	0.1	0.2	0.2
キャベツ	0.05	0.01	0.2	0.1	0.2	0.2
芽キャベツ	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
こまつな	0.05	0.01	0.1	0.0	0.1	0.1
きょうな	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
チンゲンサイ	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
カリフラワー	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
ブロッコリー	0.1	0.0125	0.1	0.0	0.1	0.1
その他のあぶらな科野菜	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
ごぼう	0.1	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	0.01	0.01	0.1	0.0	0.1	0.1
たまねぎ	0.1	0.01	0.3	0.2	0.4	0.3
ねぎ (リーキを含む。)	0.02	0.01	0.1	0.0	0.1	0.1
にんにく	0.2	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0
にら	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
アスパラガス	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のゆり科野菜	5	1.565	0.9	0.2	0.3	1.9
にんじん	0.3	0.07	1.3	1.0	1.6	1.3
その他のなす科野菜	0.3	0.165	0.2	0.0	0.2	0.2
その他の野菜 (ずいき及びれんこんを除く。)	5	1.29	17.3	8.1	13.0	18.2
みかん (外果皮を含む。)	2	0.533	9.5	8.7	0.3	14.0
なつみかんの果実全体	3	1.314	1.7	0.9	6.3	2.8
レモン	2	0.525	0.3	0.1	0.1	0.3
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	2	0.533	3.7	7.8	6.7	2.2
グレープフルーツ	3	1.314	5.5	3.0	11.7	4.6
ライム	2	0.525	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のかんきつ類果実	3	1.314	7.8	3.5	3.3	12.5
りんご	0.2	0.0275	0.7	0.8	0.5	0.9
日本なし	0.1	0.0175	0.1	0.1	0.2	0.1
西洋なし	0.1	0.0175	0.0	0.0	0.0	0.0
びわ (果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	3	0.66	0.3	0.2	1.3	0.3
もも (果皮及び種子を含む。)	1	0.27	0.9	1.0	1.4	1.2
ネクタリン	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
あんず (アブリコットを含む。)	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
すもも (ブルーンを含む。)	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
うめ	0.1	0.015	0.0	0.0	0.0	0.0
おうとう (チェリーを含む。)	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
いちご	0.05	0.01	0.1	0.1	0.1	0.1
ブルーベリー	4	0.67	0.7	0.5	0.3	0.9
クランベリー	4	0.67	0.1	0.1	0.1	0.1
ハuckleベリー	4	0.67	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のベリー類果実	4	0.67	0.1	0.1	0.1	0.1
ぶどう	0.05	0.01	0.1	0.1	0.2	0.1
かき	0.3	0.06	0.6	0.1	0.2	1.1

フルアジナムの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に用 いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) EDI
キウイ (果皮を含む。)	3	0.86	1.9	1.2	2.0	2.5
パイナップル	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
マンゴー	0.5	0.11	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の果実	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	9	0.02	0.1	0.0	0.1	0.2
その他のスパイス	10	2.95	0.3	0.3	0.3	0.6
陸棲哺乳類の肉類	0.02	筋肉 0.001 脂肪 0.013	0.2	0.1	0.2	0.1
牛の脂肪	0.02	0.013				
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	0.01	0.004	0.0	0.0	0.0	0.0
陸棲哺乳類の乳類	0.01	0.004	1.1	1.3	1.5	0.9
はちみつ	0.05	● 0.05	0.0	0.0	0.1	0.1
計			63.1	45.2	60.8	75.0
ADI比 (%)			11.5	27.4	10.4	13.4

EDI: 推定一日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

●: 個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値 (案) の数値を用いた。

茶については、浸出液 (茶葉当たりの残留濃度) における10例の浸出率の中央値 (0.0118) を、浸出液を分析していない荒茶3例に乗じて浸出液の残留濃度を算出し合わせて試算をした。

フルアジナムの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
小麦	小麦	0.05	○ 0.01	0.0	0
小豆類	いんげん	0.05	○ 0.01	0.0	0
らっかせい	らっかせい	0.05	○ 0.01	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.1	0.1	0.9	0
かんしょ	かんしょ	0.03	○ 0.02	0.3	0
やまいも（長いもをいう。）	やまいも	0.01	0.01	0.1	0
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	だいこんの根	0.03	0.03	0.3	0
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	だいこんの葉	0.1	0.1	0.8	0
かぶ類の根	かぶの根	0.05	0.05	0.4	0
かぶ類の葉	かぶの葉	0.05	0.05	0.1	0
はくさい	はくさい	0.05	0.05	0.6	0
キャベツ	キャベツ	0.05	0.05	0.5	0
こまつな	こまつな	0.05	0.05	0.2	0
きょうな	きょうな	0.05	0.05	0.2	0
チンゲンサイ	チンゲンサイ	0.05	0.05	0.4	0
カリフラワー	カリフラワー	0.05	0.05	0.4	0
ブロッコリー	ブロッコリー	0.1	0.1	0.6	0
その他のあぶらな科野菜	たかな	0.05	0.05	0.4	0
	菜花	0.05	0.05	0.1	0
ごぼう	ごぼう	0.1	○ 0.06	0.3	0
レタス（サラダ菜及びちしやを含む。）	レタス類	0.01	0.01	0.1	0
たまねぎ	たまねぎ	0.1	○ 0.065	0.5	0
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	0.02	○ 0.01	0.0	0
にんにく	にんにく	0.2	0.2	0.1	0
にら	にら	0.05	0.05	0.1	0
アスパラガス	アスパラガス	0.05	0.05	0.1	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	5	5	8.8	2
	らっきょう	5	5	5.3	1
にんじん	にんじん	0.3	0.3	1.3	0
	にんじんジュース	0.3	○ 0.07	0.5	0
その他のなす科野菜	とうがらし（生）	0.3	0.3	0.5	0
	ししとう	0.3	0.3	0.3	0
その他の野菜（ずいき及びれんこんを除く。）	もやし	5	5	11.5	2
	そら豆（生）	5	5	14.7	3
みかん（外果皮を含む。）	みかん	2	2	18.7	4
なつみかんの果実全体	なつみかん	3	0.5	6.2	1
レモン	レモン	2	2	4.2	1
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	オレンジ	2	2	18.8	4
	オレンジ果汁	2	○ 0.533	5.3	1
グレープフルーツ	グレープフルーツ	3	0.5	8.6	2
その他のかんきつ類果実	きんかん	3	0.5	1.2	0
	ぼんかん	3	0.5	5.3	1
	ゆず	3	0.5	0.8	0
	すだち	3	0.5	0.8	0
りんご	りんご	0.2	0.2	2.9	1
	りんご果汁	0.2	○ 0.0275	0.3	0
日本なし	日本なし	0.1	0.1	1.5	0
西洋なし	西洋なし	0.1	0.1	1.4	0
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	びわ	3	0.01	0.1	0
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	1	1	13.6	3
すもも（ブルーンを含む。）	ブルーン	0.05	0.05	0.3	0
うめ	うめ	0.1	0.1	0.1	0
おうとう（チェリーを含む。）	おうとう	0.05	0.05	0.1	0
いちご	いちご	0.05	0.05	0.2	0
ブルーベリー	ブルーベリー	4	○ 1.80	2.6	1
ぶどう	ぶどう	0.05	0.05	0.7	0
かき	かき	0.3	0.3	4.3	1
キウイ（果皮を含む。）	キウイ	3	3	17.0	3
パイナップル	パイナップル	0.05	0.05	0.7	0
マンゴー	マンゴー	0.5	0.5	6.7	1

フルアジナムの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
その他の果実	いちじく	0.05	0.05	0.4	0
茶	緑茶類	9	○ 0.02	0.0	0
はちみつ	はちみつ	0.05	0.05	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は基準値相当値を使用した。

なつみかんの果実全体、グレープフルーツ及びその他のかんきつ類果実については、なつみかんの果実全体の果肉の残留濃度から推定される基準値に相当する値を、またびわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）については、びわの果肉の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

茶については、浸出液（茶葉当たりの残留濃度）における10例の浸出率の中央値（0.0118）を、浸出液を分析していない荒茶3例に乗じて浸出液の残留濃度を算出し合わせて試算をした。

フルアジナムの推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
小麦	小麦	0.05	○ 0.01	0.0	0
らっかせい	らっかせい	0.05	○ 0.01	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.1	0.1	2.3	0
かんしょ	かんしょ	0.03	○ 0.02	0.5	0
やまいも(長いもをいう。)	やまいも	0.01	0.01	0.1	0
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.03	0.03	0.7	0
はくさい	はくさい	0.05	0.05	0.8	0
キャベツ	キャベツ	0.05	0.05	0.8	0
こまつな	こまつな	0.05	0.05	0.4	0
ブロッコリー	ブロッコリー	0.1	0.1	1.4	0
ごぼう	ごぼう	0.1	○ 0.06	0.4	0
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	0.01	0.01	0.1	0
たまねぎ	たまねぎ	0.1	○ 0.065	1.1	0
ねぎ(リーキを含む。)	ねぎ	0.02	○ 0.01	0.1	0
にんにく	にんにく	0.2	0.2	0.1	0
にら	にら	0.05	0.05	0.1	0
にんじん	にんじん	0.3	0.3	3.1	1
その他の野菜(ずいき及びれんこんを除く。)	もやし	5	5	21.0	4
みかん(外果皮を含む。)	みかん	2	2	54.8	10
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	2	2	53.9	10
	オレンジ果汁	2	○ 0.533	9.5	2
りんご	りんご	0.2	0.2	6.4	1
	りんご果汁	0.2	○ 0.0275	0.9	0
日本なし	日本なし	0.1	0.1	2.9	1
もも(果皮及び種子を含む。)	もも	1	1	42.4	8
うめ	うめ	0.1	0.1	0.3	0
いちご	いちご	0.05	0.05	0.5	0
ぶどう	ぶどう	0.05	0.05	1.5	0
かき	かき	0.3	0.3	6.3	1
パイナップル	パイナップル	0.05	0.05	1.6	0
茶	緑茶類	9	○ 0.02	0.0	0
はちみつ	はちみつ	0.05	0.05	0.1	0

ESTI：短期推定摂取量(Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁(値が100を超える場合は有効数字2桁)とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度(HR)又は中央値(STMR)を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は基準値相当値を使用した。

なつみかんの果実全体、グレープフルーツ及びその他のかんきつ類果実については、なつみかんの果実全体の果肉の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

茶については、浸出液(茶葉当たりの残留濃度)における10例の浸出率の中央値(0.0118)を、浸出液を分析していない荒茶3例に乗じて浸出液の残留濃度を算出し合わせて試算をした。

フルアジナムの推定摂取量（短期）：妊婦又は妊娠している可能性のある女性（14～50歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
小麦	小麦	0.05	○ 0.01	0.0	0
小豆類	いんげん	0.05	○ 0.01	0.0	0
らっかせい	らっかせい	0.05	○ 0.01	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.1	0.1	0.9	5
かんしょ	かんしょ	0.03	○ 0.02	0.2	1
やまいも（長いも）	やまいも	0.01	0.01	0.1	1
だいこん類（根）	だいこんの根	0.03	0.03	0.3	2
だいこん類（葉）	だいこんの葉	0.1	0.1	0.8	4
かぶ類（根）	かぶの根	0.05	0.05	0.4	2
かぶ類（葉）	かぶの葉	0.05	0.05	0.1	1
はくさい	はくさい	0.05	0.05	0.6	3
キャベツ	キャベツ	0.05	0.05	0.5	3
こまつな	こまつな	0.05	0.05	0.2	1
きょうな	きょうな	0.05	0.05	0.2	1
チンゲンサイ	チンゲンサイ	0.05	0.05	0.4	2
カリフラワー	カリフラワー	0.05	0.05	0.4	2
ブロッコリー	ブロッコリー	0.1	0.1	0.6	3
その他のあぶらな科野菜	たかな	0.05	0.05	0.4	2
	菜花	0.05	0.05	0.1	1
ごぼう	ごぼう	0.1	○ 0.06	0.3	2
レタス（サラダ菜及びちしやを含む。）	レタス類	0.01	0.01	0.1	1
たまねぎ	たまねぎ	0.1	○ 0.065	0.5	3
ねぎ	ねぎ	0.02	○ 0.01	0.0	0
にんにく	にんにく	0.2	0.2	0.1	1
にら	にら	0.05	0.05	0.0	0
アスパラガス	アスパラガス	0.05	0.05	0.1	1
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	5	5	8.8	40
	らっきょう	5	5	6.4	30
にんじん	にんじん	0.3	0.3	1.4	7
	にんじんジュース	0.3	○ 0.07	0.5	3
その他のなす科野菜	とうがらし（生）	0.3	0.3	0.5	3
	ししとう	0.3	0.3	0.4	2
その他の野菜（ずいき及びれんこんを除く。）	もやし	5	5	11.2	60
	そら豆（生）	5	5	14.7	70
みかん（外果皮を含む。）	みかん	2	2	16.5	80
なつみかんの果実全体	なつみかん	3	○ 0.5	6.2	30
レモン	レモン	2	2	4.2	20
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	オレンジ	2	2	17.2	90
	オレンジ果汁	2	○ 0.533	3.9	20
グレープフルーツ	グレープフルーツ	3	0.5	8.1	40
その他のかんきつ類果実	きんかん	3	0.5	1.2	6
	ぼんかん	3	0.5	5.3	30
	ゆず	3	0.5	0.7	4
	すだち	3	0.5	0.8	4
りんご	りんご	0.2	0.2	2.7	10
	りんご果汁	0.2	○ 0.0275	0.3	2
日本なし	日本なし	0.1	0.1	1.5	8
西洋なし	西洋なし	0.1	0.1	1.4	7
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	びわ	3	0.01	0.1	1
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	1	1	12.8	60
すもも	ブルーーン	0.05	0.05	0.3	2
うめ	うめ	0.1	0.1	0.1	1
おうとう	おうとう	0.05	0.05	0.1	1
いちご	いちご	0.05	0.05	0.2	1
ブルーベリー	ブルーベリー	4	○ 1.8	2.6	10
ぶどう	ぶどう	0.05	0.05	0.7	4
かき	かき	0.3	0.3	3.8	20
キウイ（果皮を含む。）	キウイ	3	3	18.2	90
パイナップル	パイナップル	0.05	0.05	0.7	4
その他の果実	いちじく	0.05	0.05	0.4	2

フルアジナムの推定摂取量（短期）：妊婦又は妊娠している可能性のある女性（14～50歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARFD (%)
茶	緑茶類	9	○ 0.02	0.0	0
はちみつ	はちみつ	0.05	0.05	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は基準値相当値を使用した。

なつみかんの果実全体、グレープフルーツ及びその他のかんきつ類果実については、なつみかんの果実全体の果肉の残留濃度から推定される基準値に相当する値を、またびわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）については、びわの果肉の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

茶については、浸出液（茶葉当たりの残留濃度）における10例の浸出率の中央値（0.0118）を、浸出液を分析していない荒茶3例に乗じて浸出液の残留濃度を算出し合わせて試算をした。

(参考)

これまでの経緯

平成 2 年	4 月 1 0 日	初回農薬登録
平成 1 5 年	7 月 1 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 1 5 年	9 月 1 8 日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知（経過措置）
平成 1 7 年	1 1 月 2 9 日	残留農薬基準告示
平成 1 8 年	7 月 4 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：食用ゆり、にんじん等）
平成 1 8 年	9 月 4 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 1 9 年	2 月 2 3 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 0 年	9 月 2 6 日	インポートトレランス申請（とうがらし）
平成 2 5 年	1 1 月 1 1 日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成 2 6 年	1 1 月 2 7 日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
平成 2 7 年	5 月 1 9 日	残留農薬基準告示
平成 2 9 年	1 2 月 1 4 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：たまねぎ、ごぼう等）
平成 3 0 年	1 月 9 日	インポートトレランス申請（ブルーベリー、クランベリー等）
平成 3 0 年	1 0 月 1 0 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 3 1 年	2 月 5 日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和 元年	5 月 1 7 日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
令和 2 年	2 月 2 5 日	残留農薬基準告示
令和 3 年	4 月 2 0 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：かんしょ）
令和 3 年	6 月 3 0 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
令和 3 年	8 月 3 1 日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和 3 年	1 0 月 2 2 日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

令和 4年 3月17日 残留農薬基準告示

令和 5年 8月28日 農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼(適用拡大：マンゴー、茶)

令和 6年 6月12日 食品衛生基準審議会へ諮問

令和 6年 6月21日 農林水産省から消費者庁へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼(適用拡大：にんにく)

令和 6年11月14日 食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会

● 食品衛生基準審議会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

◎ 穂山	浩	星薬科大学薬学部教授
大山	和俊	一般財団法人残留農薬研究所業務執行理事・化学部長
○ 折戸	謙介	学校法人麻布獣医学園理事（兼）麻布大学獣医学部教授
加藤	くみ子	北里大学薬学部教授
神田	真軌	東京都健康安全研究センター食品化学部副参事研究員
近藤	麻子	日本生活協同組合連合会組織推進本部本部長
佐藤	洋	岩手大学農学部教授
佐野	元彦	東京海洋大学学術研究院海洋生物資源学部門教授
須恵	雅之	東京農業大学応用生物科学部教授
瀧本	秀美	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所理事
田口	貴章	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
堤	智昭	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
中島	美紀	金沢大学ナノ生命科学研究所（薬学系兼任）教授
野田	隆志	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問

(◎：部会長、○：部会長代理)

答申（案）

フルアジナムについては、以下のとおり食品中の農薬の残留基準を設定することが適当である。

フルアジナム

今回残留基準を設定する「フルアジナム」の規制対象は、農産物及びはちみつにあってはフルアジナムのみとし、畜産物にあっては、筋肉及び脂肪については、フルアジナム、代謝物D【4-クロロ-6-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)- α , α , α -トリフルオロ-5-ニトロ-*m*-トルイジン】及び代謝物E【4-クロロ-2-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジルアミノ)-5-トリフルオロメチル-*m*-フェニレンジアミン】とし、その他の組織及び乳については、フルアジナム、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）とする。ただし、代謝物D、代謝物E、代謝物D（抱合体を含む。）及び代謝物E（抱合体を含む。）は、フルアジナムの濃度に換算するものとする。

食品名	残留基準値 ppm
小麦	0.05
小豆類 ^{注1)}	0.05
らっかせい	0.05
ばれいしょ	0.1
かんしょ	0.03
やまいも（長いものをいう。）	0.01
てんさい	0.5
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	0.03
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	0.1
かぶ類の根	0.05
かぶ類の葉	0.05
はくさい	0.05
キャベツ	0.05
芽キャベツ	0.05
こまつな	0.05
きょうな	0.05
チンゲンサイ	0.05
カリフラワー	0.05
ブロッコリー	0.1
その他のあぶらな科野菜 ^{注2)}	0.05
ごぼう	0.1
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	0.01

食品名	残留基準値 ppm
たまねぎ	0.1
ねぎ（リーキを含む。）	0.02
にんにく	0.2
にら	0.05
アスパラガス	0.05
その他のゆり科野菜 ^{注3)}	5
にんじん	0.3
その他のなす科野菜 ^{注4)}	0.3
その他の野菜 ^{注5)} （ずいき及びれんこんを除く。）	5
みかん（外果皮を含む。）	2
なつみかんの果実全体	3
レモン	2
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	2
グレープフルーツ	3
ライム	2
その他のかんきつ類果実 ^{注6)}	3
りんご	0.2
日本なし	0.1
西洋なし	0.1
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	3
もも（果皮及び種子を含む。）	1
ネクタリン	0.05
あんず（アプrikottを含む。）	0.05
すもも（プルーンを含む。）	0.05
うめ	0.1
おうとう（チェリーを含む。）	0.05
いちご	0.05
ブルーベリー	4
クランベリー	4
ハuckleベリー	4
その他のベリー類果実 ^{注7)}	4
ぶどう	0.05
かき	0.3

食品名	残留基準値 ppm
キウイー（果皮を含む。）	3
パイナップル	0.05
マンゴー	0.5
その他の果実 ^{注8)}	0.05
茶	9
その他のスパイス ^{注9)}	10
牛の筋肉	0.01
牛の脂肪	0.02
牛の肝臓	0.01
牛の腎臓	0.01
牛の食用部分 ^{注10)}	0.01
乳	0.01
はちみつ	0.05

注1) 「小豆類」には、いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホホワイト豆、ライマ豆及びレンズ豆を含む。

注2) 「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類（ラディッシュを含む。）の根、だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注3) 「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ（リーキを含む。）、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。

注4) 「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。

注5) 「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注6) 「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。

注7) 「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。

注8) 「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず（アプリコットを含む。）、すもも（プルーンを含む。）、うめ、おうとう（チェリーを含む。）、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイア、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

注9) 「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）の果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

注10) 「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。